

子供の歯ブラシの使用実態に関する アンケート調査報告書

令和4年3月

東京都生活文化局

目次

1. 調査概要.....	1
2. 回答者属性.....	2
(1) 回答者の性別・年代	2
(2) 同居している子供の人数	2
(3) 同居している子供の年齢	2
(4) 「子供の歯みがきの実態」の調査対象となる子供の年齢.....	3
3. 子供の歯みがきの方法について	4
(1) 子供の歯みがきの方法.....	4
(2) 保護者による子供の歯みがきについて	6
4. 使用している歯ブラシについて	7
(1) 使用している歯ブラシの種類	7
(2) 使用している歯ブラシの選択理由	11
(3) 歯ブラシの購入場所	15
5. 子供の歯みがきの状況	16
(1) 子供の歯みがきの頻度.....	16
(2) 子供の歯みがきの開始年齢.....	17
(3) 歯みがきをする場所	19
(4) 子供の一人みがき時の姿勢.....	20
(5) 子供の歯みがき時の付き添い状況	22
(6) 保護者による子供の歯みがき時の姿勢	23
(7) 歯みがきにかかる時間.....	24
(8) 子供の歯みがき時の動き回り状況	26
(9) 安全面について行っていること・気をつけていること	27
(10) 歯みがきの習慣について行っていること・気をつけていること	28
6. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験	29
(1) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験の有無.....	29
(2) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢.....	30

(3) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の発生場所	31
(4) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の状況	32
(5) 歯ブラシによる子供のケガの程度	33
(6) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の状況	34
(7) ヒヤリ・ハット及び危害の経験時に使用していた歯ブラシの種類	35
(8) ヒヤリ・ハット及び危害経験の具体事例	36
(9) ヒヤリ・ハット及び危害の原因	39
(10) ヒヤリ・ハット及び危害のあった製品についての相談・報告先	41
7. 子供の歯みがき事故に対する意識	42
(1) 子供の歯ブラシの取扱い	42
(2) 子供の歯ブラシによる事故や重症事例の認知状況	42
(3) 子供の歯みがき事故を知った経緯	43
(4) 歯ブラシのパッケージの注意表記確認状況	44
(5) 子供の歯ブラシの安全性についての改善点・不安・疑問・要望	45
8. 調査結果のまとめ	49
資料：アンケート調査 設問及び単純集計表	53

1. 調査概要

(1) 調査目的

この調査は、平成 28 年度東京都商品等安全対策協議会「子供に対する歯ブラシの安全対策」で実施したアンケートをもとに、協議会の実施から 5 年後の、乳幼児の歯みがきの実態、及び歯ブラシによるのど突き事故やヒヤリ・ハット経験の実態を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象者

東京都に在住し、1 歳から未就学児までの歯みがきを始めている子供と同居する 20 歳以上の男女 1,000 人を対象に調査を行った。1 歳未満の子供との同居や、子供が 1 歳未満だった時の体験も含むため、「危害」「ヒヤリ・ハット」事例には 0 歳の事例も含まれる。

(3) 調査方法

インターネットアンケート調査

(4) 調査期間

令和 3 年 10 月 28 日（木曜日）から 11 月 1 日（月曜日）まで

(5) 本報告書を読む際の注意点

- ・「ヒヤリ・ハット」とは歯ブラシを口にくわえていて転倒しそうになった、歯ブラシでのどを突きそうになったなど、事故や受傷には至らなかったものの、ヒヤリとしたりハットとしたことを指す。
- ・「危害」とは歯ブラシによる受傷のことを指す。
- ・本報告書における「6 歳」は、「小学校入学前の 6 歳」を示す。
- ・各集計の基数（n）が 10 未満の場合には、コメントを省略している。
- ・比率（％）を出す際には小数点以下第 2 位を四捨五入している。そのため、回答比率の合計が 100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答の設問の図表には、（複数回答）と明記している。
- ・図表では、選択肢や数値の一部を省略して表記している箇所がある。
- ・図表中の「0.0」または「-」は回答者が皆無であること、空白は選択肢がないことを示している。
- ・「前回調査」とは東京都が平成 28 年度に実施した「子供用の歯ブラシに関するアンケート調査」（平成 29 年 3 月発行：平成 28 年度 東京都商品等安全対策協議会報告書掲載）を指す。また、設問によっては回答対象者が異なるため、参考値として掲載し、コメントを省略している場合がある。

2. 回答者属性

(1) 回答者の性別・年代

回答者の性別及び年代は、図表 1 のとおりである。

図表 1. 回答者の性別・年代（※SC1・SC2）

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	合計
男性	8	191	214	32	1	446
女性	67	373	114	0	0	554
合計	75	564	328	32	1	1,000

※資料「アンケート調査 設問及び単純集計表」に示す調査項目番号

(2) 同居している子供の人数

同居している子供の人数は、図表 2 のとおりである。

図表 2. 同居している子供の人数（SC5）

	件数（人）	割合（%）
1 人	437	43.7
2 人	441	44.1
3 人	101	10.1
4 人	17	1.7
5 人以上	4	0.4
合計	1,000	100.0

(3) 同居している子供の年齢

同居しているすべての子供の年齢は、図表 3 のとおりである。

図表 3. 同居している子供の年齢（SC6）（複数回答）

	件数（人）	割合（%）
6 か月未満	73	7.3
6 か月以上 1 歳未満	37	3.7
1 歳	157	15.7
2 歳	223	22.3
3 歳	215	21.5
4 歳	221	22.1
5 歳	221	22.1
6 歳	165	16.5
小学生以上	296	29.6

(4) 「子供の歯みがきの実態」の調査対象となる子供の年齢

本調査では、「子供の歯みがきの実態」に関する内容（本報告書内の「3.子供の歯みがきの方法について」「4.使用している歯ブラシについて」「5.子供の歯みがきの状況」、アンケートのSC7～Q14）について、回答対象を1歳～6歳（未就学児）でより年齢の低い子供1人のみとした。図表4に「子供の歯みがきの実態」の調査対象となる子供の年齢分布を示す。

図表4. 「子供の歯みがきの実態」の調査対象となる子供の年齢

	令和3年度		平成28年度	
	件数（人）	割合（％）	件数（人）	割合（％）
1歳	157	15.7	200	20.0
2歳	223	22.3	200	20.0
3歳	187	18.7	200	20.0
4歳	166	16.6	200	20.0
5歳	155	15.5	200	20.0
6歳	112	11.2		
合計	1,000	100.0	1,000	100.0

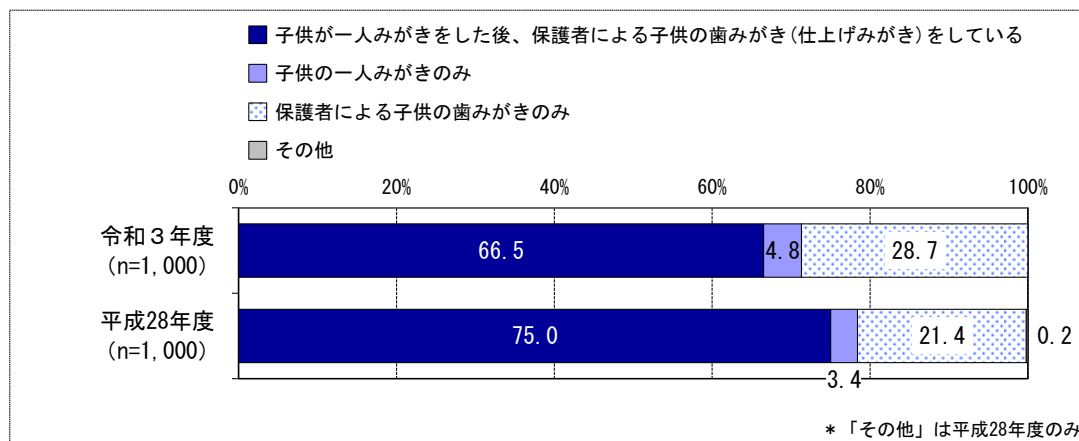
※平成28年度は子供の年齢が1歳～5歳まで均等になるように割付けをしている

3. 子供の歯みがきの方法について

(1) 子供の歯みがきの方法

子供の歯みがきの方法は、「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき(仕上げみがき)をしている」が 66.5%と最も高かったが、前回調査の 75.0%から 8.5 ポイントの減少であった。次いで「保護者による子供の歯みがきのみ」は 28.7%で、21.4%から 7.3 ポイントの増加であった(図表 5)。

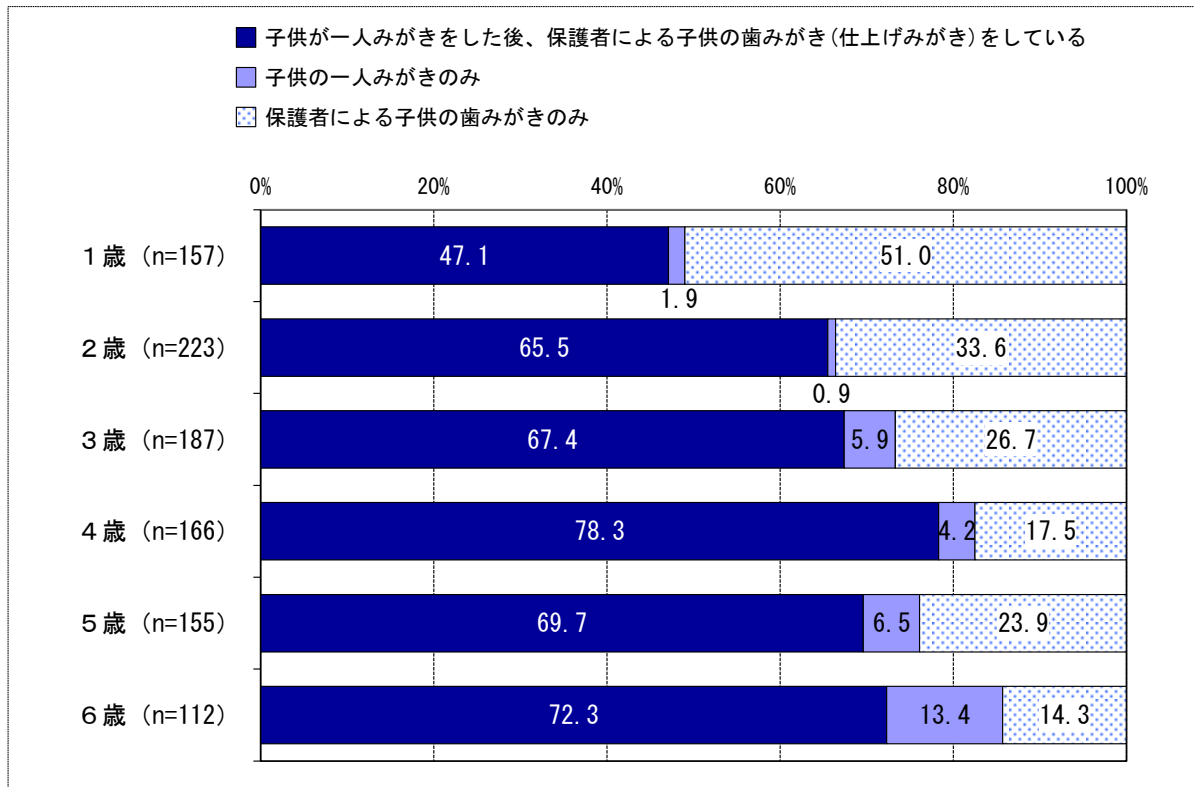
図表 5. 子供の歯みがきの方法 (Q1)



【子供の年齢別】歯みがきの方法

子供の年齢別に歯みがきの方法をみると、1歳では「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき（仕上げみがき）をしている」は47.1%であったが、2歳以上ではいずれも6割を超えた（図表6）。

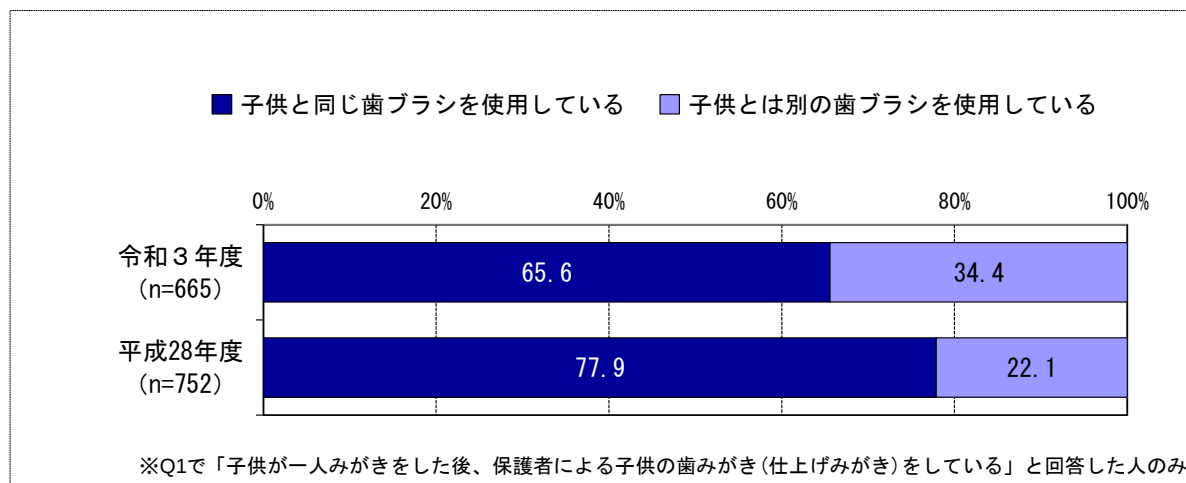
図表 6. 【子供の年齢別】子供の歯みがきの方法（Q1）



(2) 保護者による子供の歯みがきについて

保護者が子供の仕上げみがきをするとき、子供が使ったものと同じ歯ブラシを使用しているか調査したところ、「子供と同じ歯ブラシを使用している」は 65.6%で、前回調査の 77.9%から 12.3 ポイントの減少であった（図表 7）。

図表 7. 保護者による子供の歯みがきに使用している歯ブラシ（Q2）



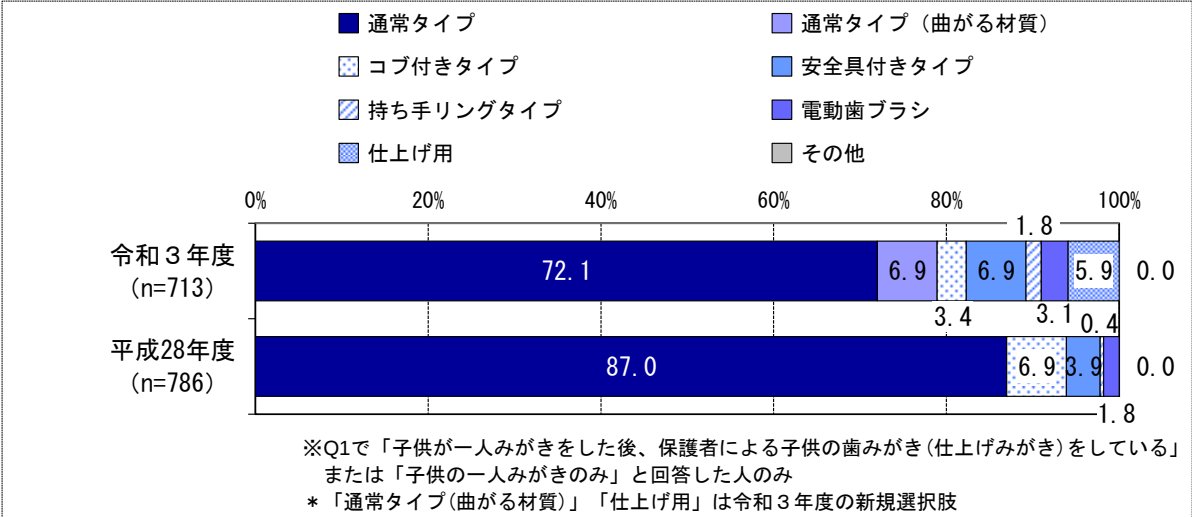
4. 使用している歯ブラシについて

(1) 使用している歯ブラシの種類

① 子供の一人みがきで使用する歯ブラシの種類

子供の一人みがきで使用する歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が 72.1%と最も高かったが、前回調査の 87.0%から 14.9 ポイントの減少であった。新規選択肢の「通常タイプ（曲がる材質）」は 6.9%であった（図表 8）。

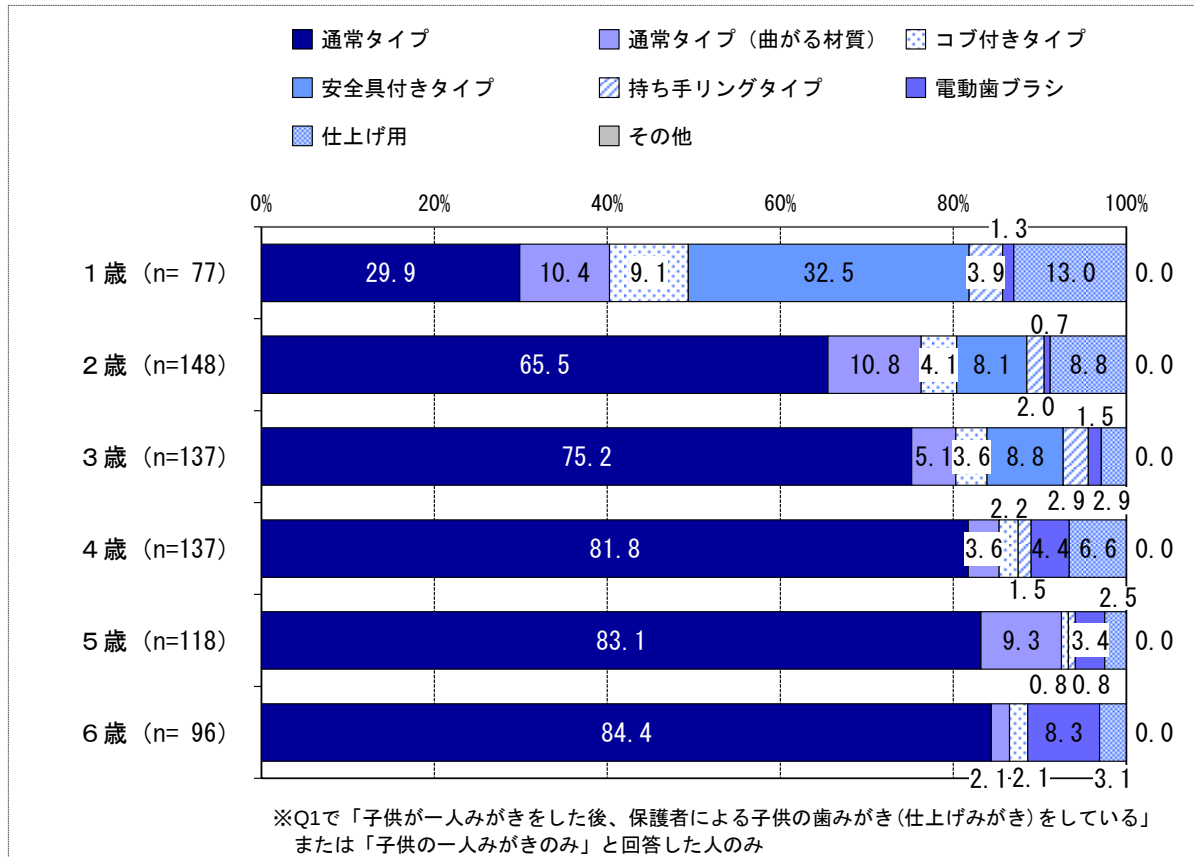
図表 8. 子供の一人みがきで使用する歯ブラシの種類（Q3）



【子供の年齢別】子供の一人みがきで使用する歯ブラシのタイプ

子供の年齢別に子供の一人みがきで使用する歯ブラシの種類をみると、1歳では「安全具付きタイプ」が32.5%と最も高く、次いで「通常タイプ」が29.9%であった。4歳以上ではいずれも「通常タイプ」が8割を超えた（図表9）。

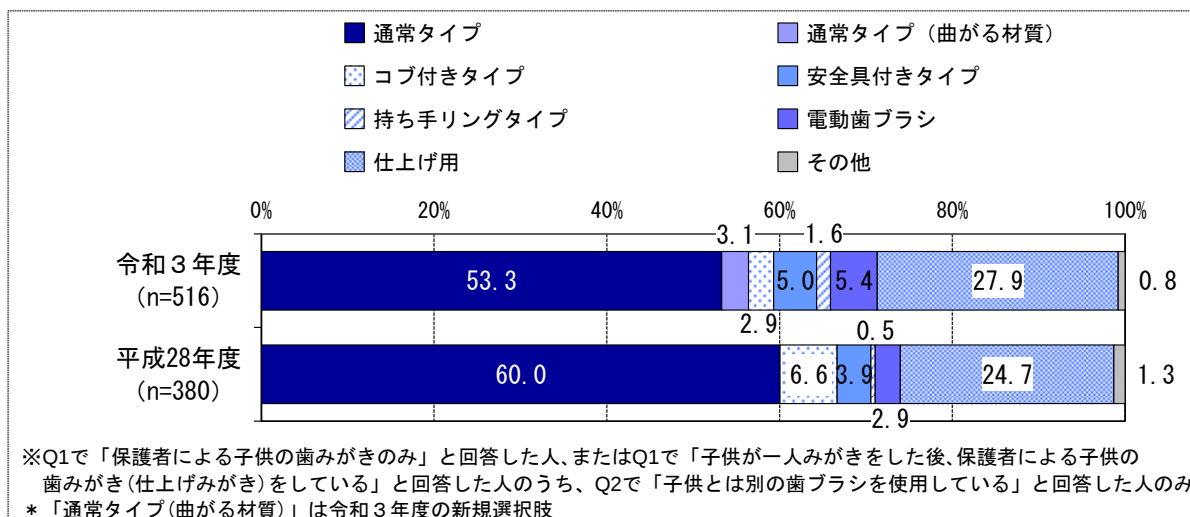
図表9. 【子供の年齢別】子供の一人みがきで使用する歯ブラシのタイプ（Q3）



② 保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類

保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が 53.3%と最も高かったが、前回調査の 60.0%から 6.7 ポイントの減少であった。次いで「仕上げ用」は 27.9%で、24.7%から 3.2 ポイントの増加であった。「その他」では歯みがきシートや、歯ブラシと歯間ブラシを併用しているとの回答があった(図表 10)。

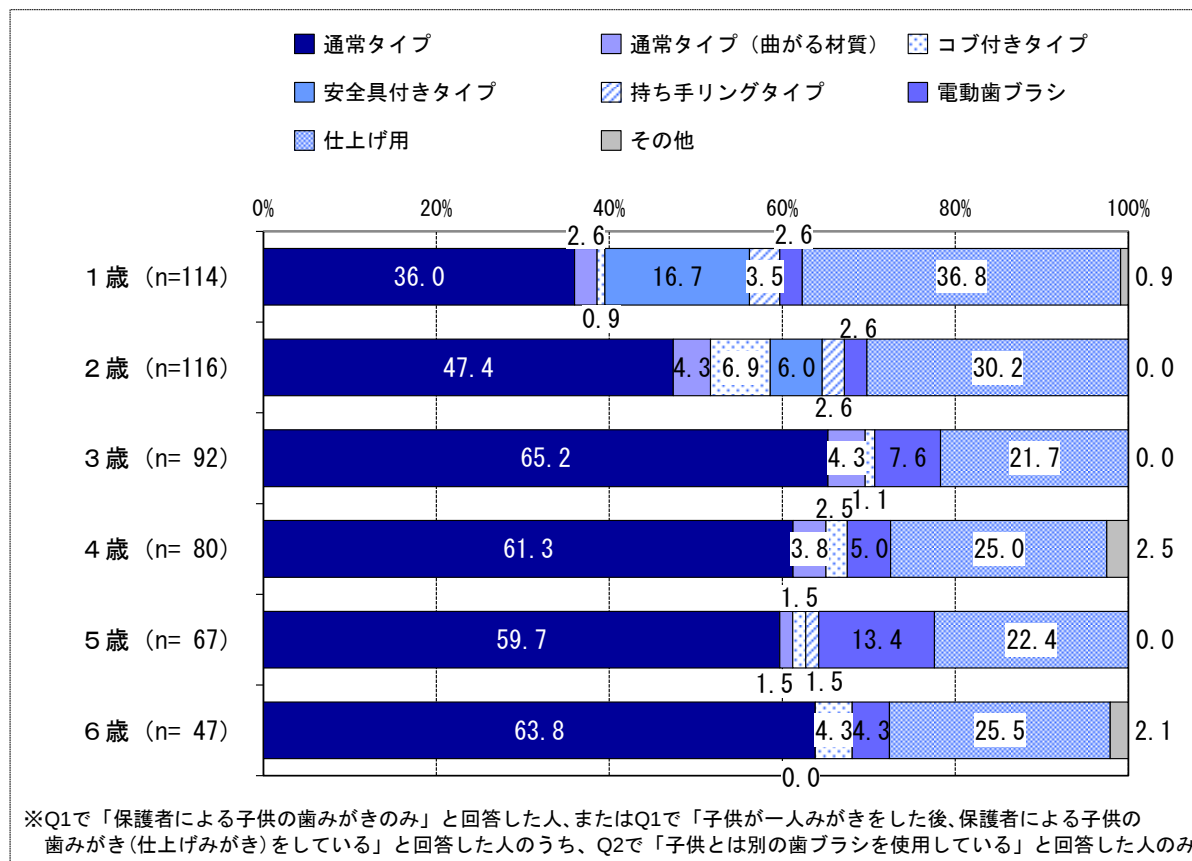
図表 10. 保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類 (Q3)



【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシのタイプ

子供の年齢別に保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類をみると、1歳では「仕上げ用」が36.8%と最も高く、次いで「通常タイプ」が36.0%であった。3歳以上ではいずれも「通常タイプ」が最も高く、6割前後であった（図表11）。

図表 11. 【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類（Q3）

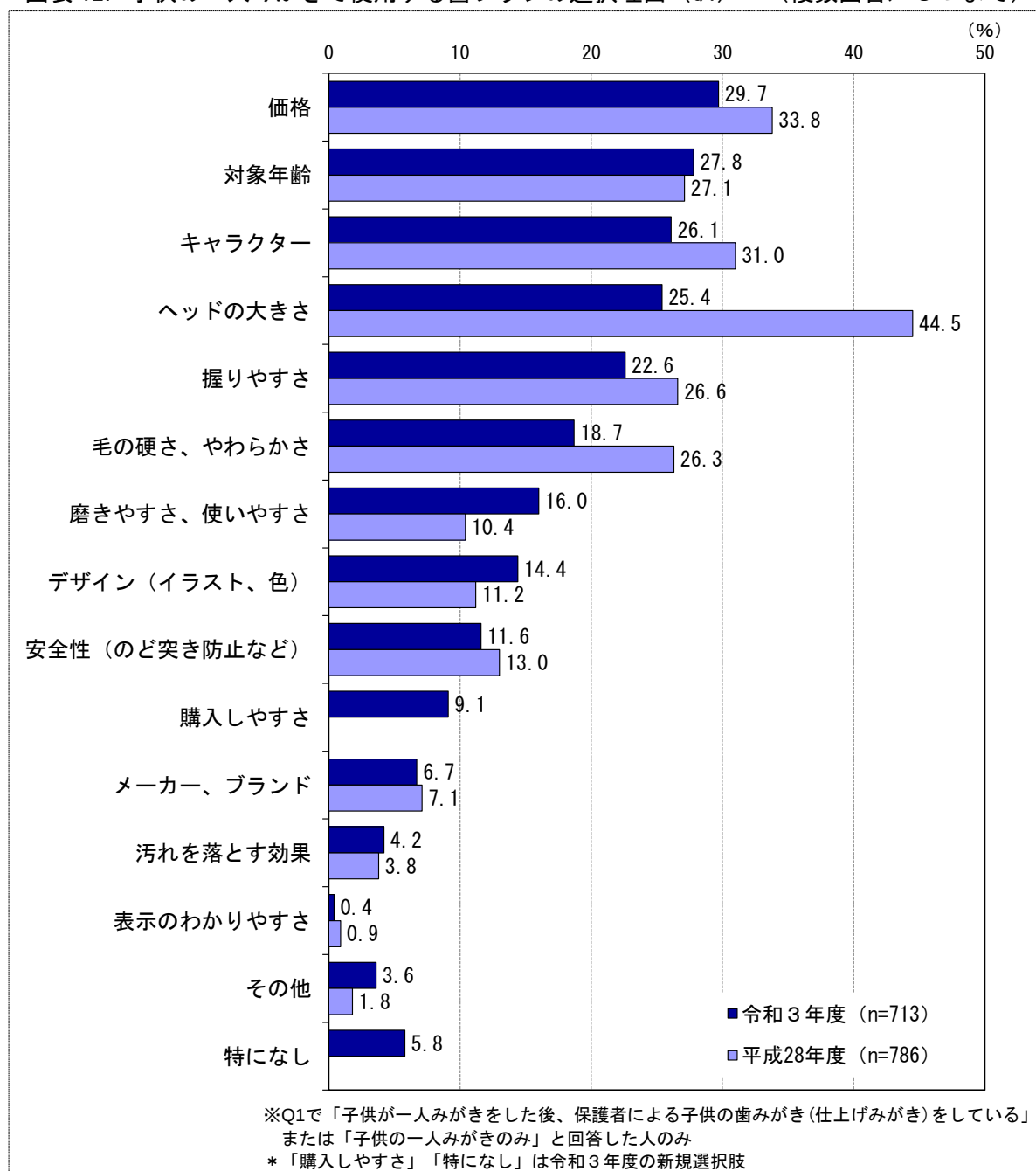


(2) 使用している歯ブラシの選択理由

① 子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由

子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由は、「価格」が 29.7%と最も高く、次いで「対象年齢」が 27.8%であった。上位の選択肢 5 つはいずれも 20% 台で、前回調査と比較すると順位の変動がみられた。前回調査との差が大きかったものとして、「ヘッドの大きさ」は 25.4%で、44.5%から 19.1 ポイントの減少、「毛の硬さ、やわらかさ」は 18.7%で、26.3%から 7.6 ポイントの減少であった。また、「その他」では、歯科医院等で推薦・販売されているから、との回答が 9 件あり、最も多かった(図表 12)。

図表 12. 子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由 (Q4) (複数回答／3 つまで)



【子供の年齢別】子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由

子供の年齢別に子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由をみると、1歳では「安全性（のど突き防止など）」が42.9%と最も高く、次いで「対象年齢」が33.8%であった。2歳以上では「価格」が高い傾向にあり、いずれも3割前後であった。1歳では「安全性」を重視、一人みがきの割合が大きく増加する2歳以降では、子供が興味を持ちやすい「キャラクター」、「ヘッドの大きさ」「握りやすさ」「毛の硬さ、やわらかさ」などの実用性、「価格」を重視しており、年齢による変化がみられた（図表13）。

図表13. 【子供の年齢別】子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由（Q4）
（複数回答／3つまで）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
n	77	148	137	137	118	96
価格	18.2	29.1	27.0	31.4	34.7	35.4
対象年齢	33.8	28.4	24.8	29.2	25.4	27.1
キャラクター	16.9	28.4	27.7	31.4	23.7	22.9
ヘッドの大きさ	11.7	25.0	21.9	27.0	34.7	28.1
握りやすさ	19.5	14.9	25.5	21.2	27.1	29.2
毛の硬さ、やわらかさ	7.8	14.9	23.4	18.2	22.9	21.9
磨きやすさ、使いやすさ	14.3	16.2	14.6	14.6	18.6	17.7
デザイン(イラスト、色)	13.0	17.6	16.8	17.5	10.2	8.3
安全性(のど突き防止など)	42.9	16.9	5.1	6.6	6.8	1.0
購入しやすさ	14.3	9.5	8.8	8.8	7.6	7.3
メーカー、ブランド	7.8	6.8	9.5	6.6	3.4	6.3
汚れを落とす効果	2.6	3.4	4.4	2.9	6.8	5.2
表示のわかりやすさ	0.0	0.7	0.7	0.0	0.8	0.0
その他	2.6	2.7	5.1	5.1	2.5	3.1
特になし	7.8	6.8	7.3	2.2	5.9	5.2

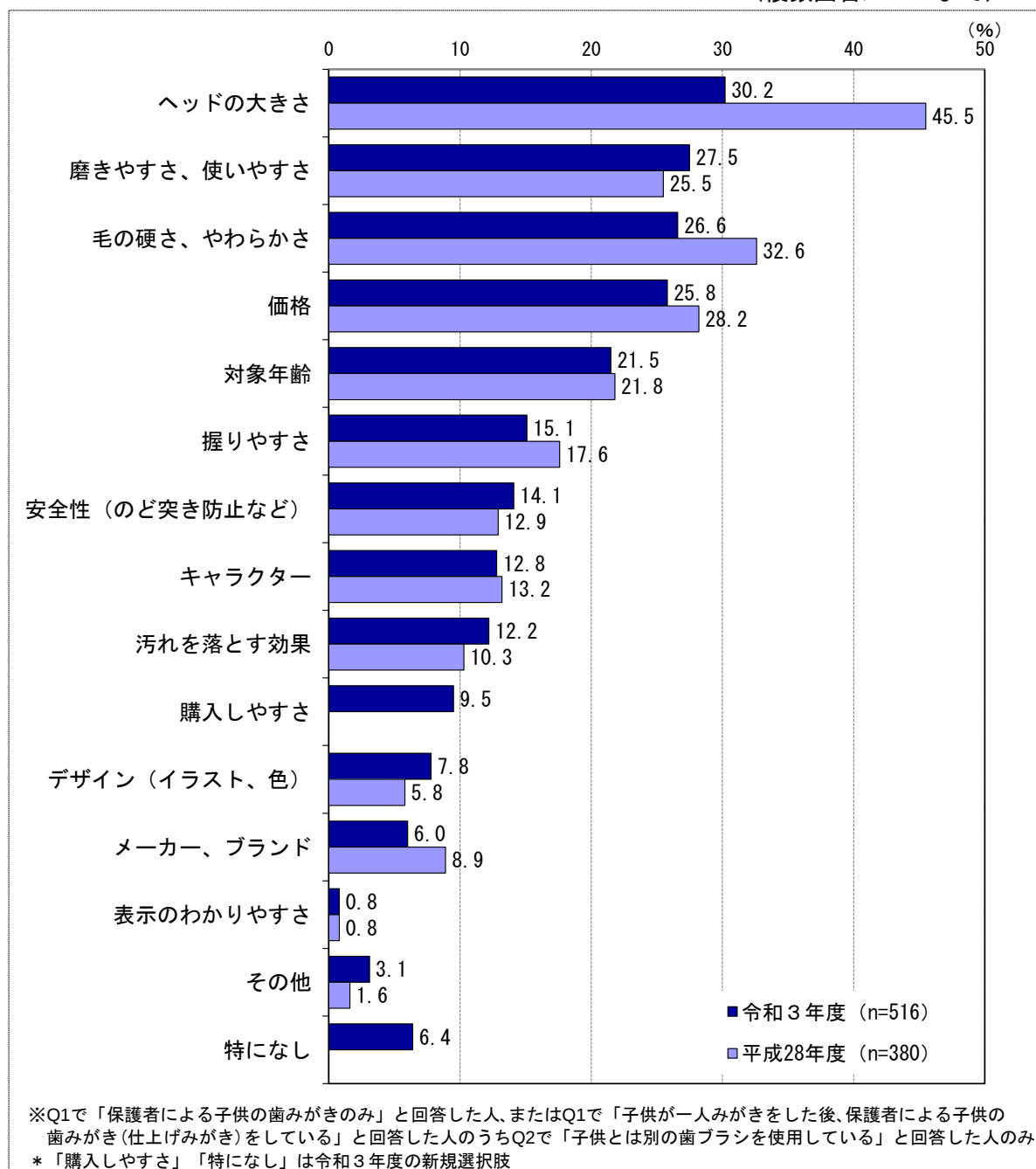
※Q1で「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき（仕上げみがき）をしている」（％）
または「子供の一人みがきのみ」と回答した人のみ

② 保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由

保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由は、「ヘッドの大きさ」が30.2%と最も高かったが、前回調査の45.5%から15.3ポイントの減少であった。次いで「磨きやすさ、使いやすさ」が27.5%、「毛の硬さ、やわらかさ」が26.6%であった。

また、子供の一人みがきで使用する歯ブラシの選択理由（P.11、図表12）の上位3つ「価格」「対象年齢」「キャラクター」は本設問では順位が低く、より実用性に関する選択肢が上位に挙がった。また、「その他」では、歯科医院等で推薦・販売されているから、との回答が9件あり、子供の一人みがきに使用する歯みがきと同様、最も多かった（図表14）。

図表14. 保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由（Q4）
（複数回答／3つまで）



【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由

子供の年齢別に保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由をみると、1歳では「安全性（のど突き防止など）」が27.2%と、他の年齢より高かった。5歳では「磨きやすさ、使いやすさ」が40.3%、6歳では36.2%と、他の年齢より高かった。「キャラクター」は、2歳～4歳で選択割合が他の年齢より高く、「握りやすさ」「汚れを落とす効果」などの実用性に関する選択肢は、年齢が上がると選択割合が高い傾向がみられた（図表15）。

図表 15. 【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの選択理由（Q4）
（複数回答／3つまで）

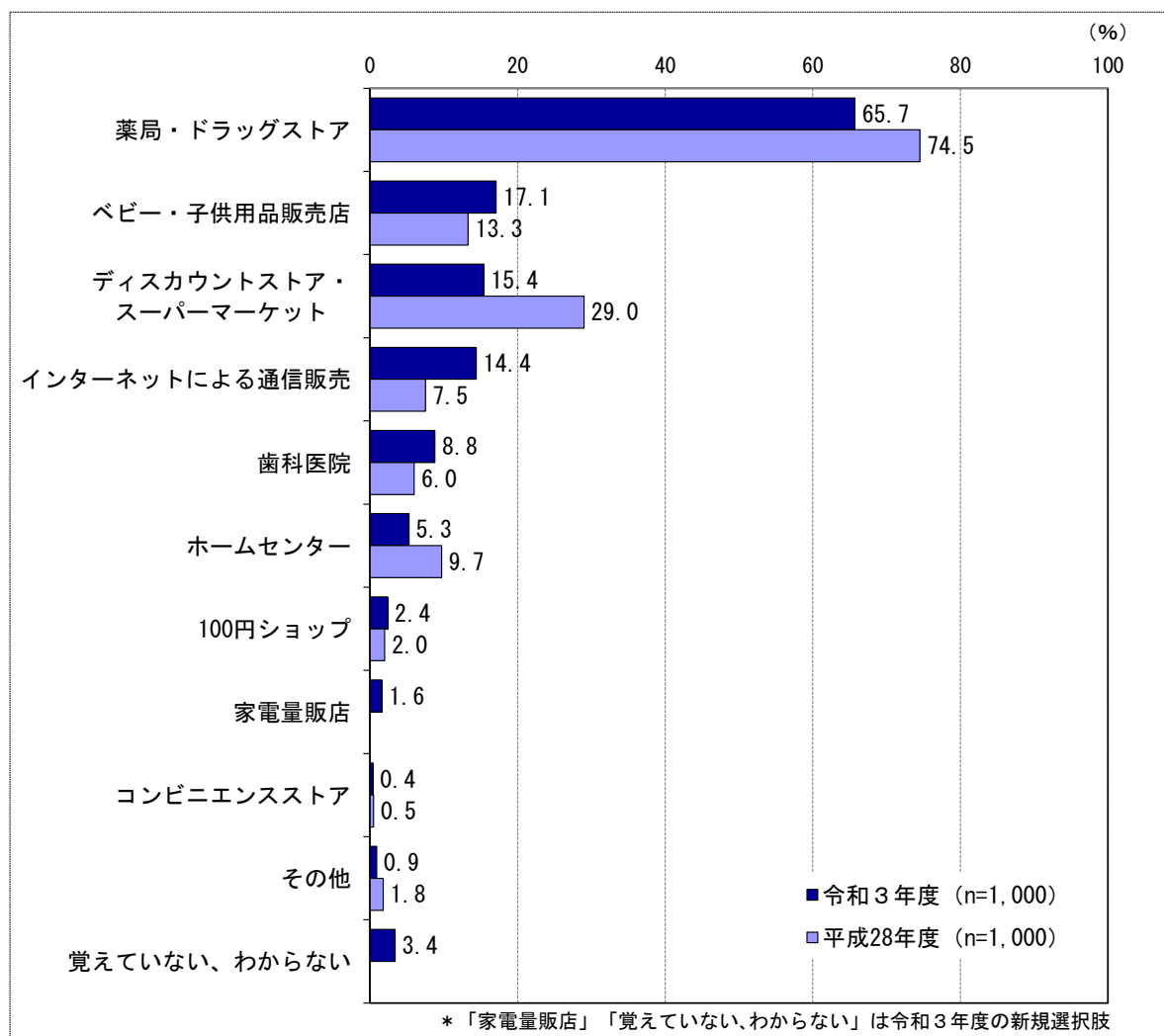
	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
n	114	116	92	80	67	47
ヘッドの大きさ	29.8	25.9	28.3	36.3	34.3	29.8
磨きやすさ、使いやすさ	25.4	26.7	23.9	20.0	40.3	36.2
毛の硬さ、やわらかさ	25.4	25.9	25.0	31.3	26.9	25.5
価格	27.2	25.0	28.3	18.8	28.4	27.7
対象年齢	25.4	20.7	29.3	22.5	13.4	8.5
握りやすさ	12.3	8.6	21.7	15.0	16.4	23.4
安全性(のど突き防止など)	27.2	16.4	10.9	6.3	7.5	6.4
キャラクター	7.0	19.8	15.2	16.3	9.0	4.3
汚れを落とす効果	6.1	10.3	12.0	12.5	17.9	23.4
購入しやすさ	9.6	9.5	12.0	8.8	10.4	4.3
デザイン(イラスト、色)	6.1	10.3	7.6	10.0	7.5	2.1
メーカー、ブランド	3.5	9.5	7.6	7.5	1.5	4.3
表示のわかりやすさ	0.0	0.0	1.1	2.5	1.5	0.0
その他	3.5	2.6	4.3	0.0	3.0	6.4
特になし	5.3	6.9	4.3	10.0	7.5	4.3

※Q1で「保護者による子供の歯みがきのみ」と回答した人、またはQ1で「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき（仕上げみがき）をしている」と回答した人のうちQ2で「子供とは別の歯ブラシを使用している」と回答した人のみ (%)

(3) 歯ブラシの購入場所

歯ブラシの購入場所は、「薬局・ドラッグストア」が65.7%と最も高かったが、前回調査の74.5%から8.8ポイントの減少であった。「ディスカウントストア・スーパーマーケット」は15.4%で、29.0%から13.6ポイントの減少であった。「インターネットによる通信販売」は14.4%で7.5%から6.9ポイント、「ベビー・子供用品販売店」は17.1%で13.3%から3.8ポイントの増加であった（図表16）。

図表 16. 歯ブラシの購入場所 (Q5) (複数回答)



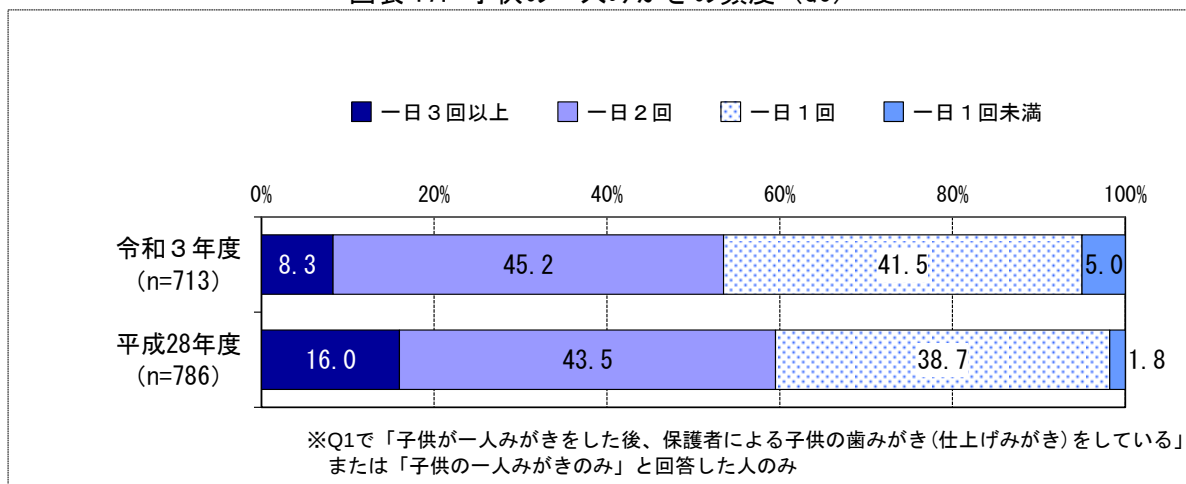
5. 子供の歯みがきの状況

(1) 子供の歯みがきの頻度

① 子供の一人みがきの頻度

子供の一人みがきの頻度は、「一日3回以上」が8.3%で、前回調査の16.0%から7.7ポイントの減少であった。「一日2回」は45.2%、「一日1回」は41.5%、「一日1回未満」は1.8%であった（図表17）。

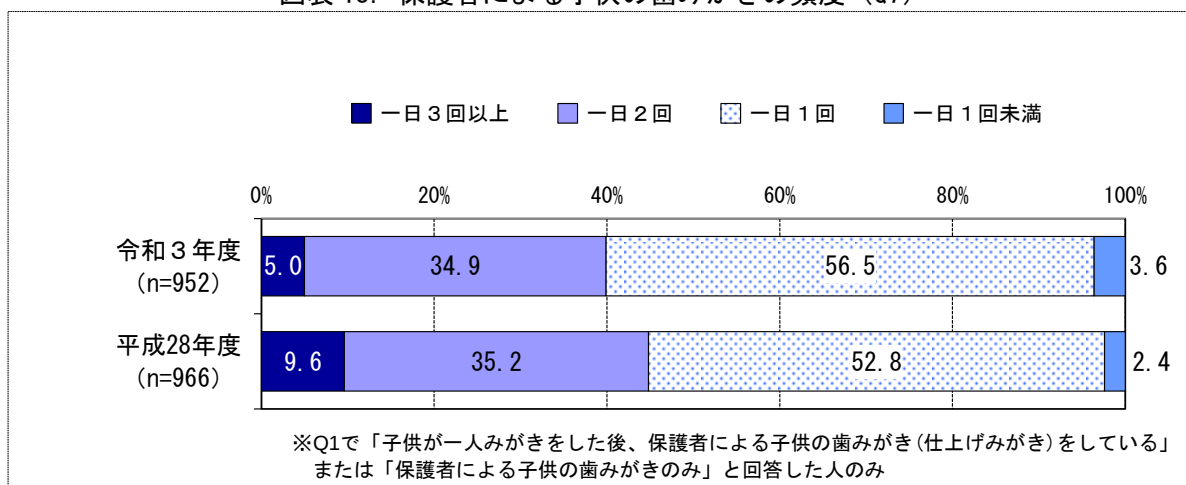
図表17. 子供の一人みがきの頻度（Q6）



② 保護者による子供の歯みがきの頻度

保護者による子供の歯みがきの頻度は、「一日3回以上」が5.0%で、前回調査の9.6%から4.6ポイントの減少であった。「一日2回」は34.9%、「一日1回」は56.5%、「一日1回未満」は3.6%であった（図表18）。

図表18. 保護者による子供の歯みがきの頻度（Q7）

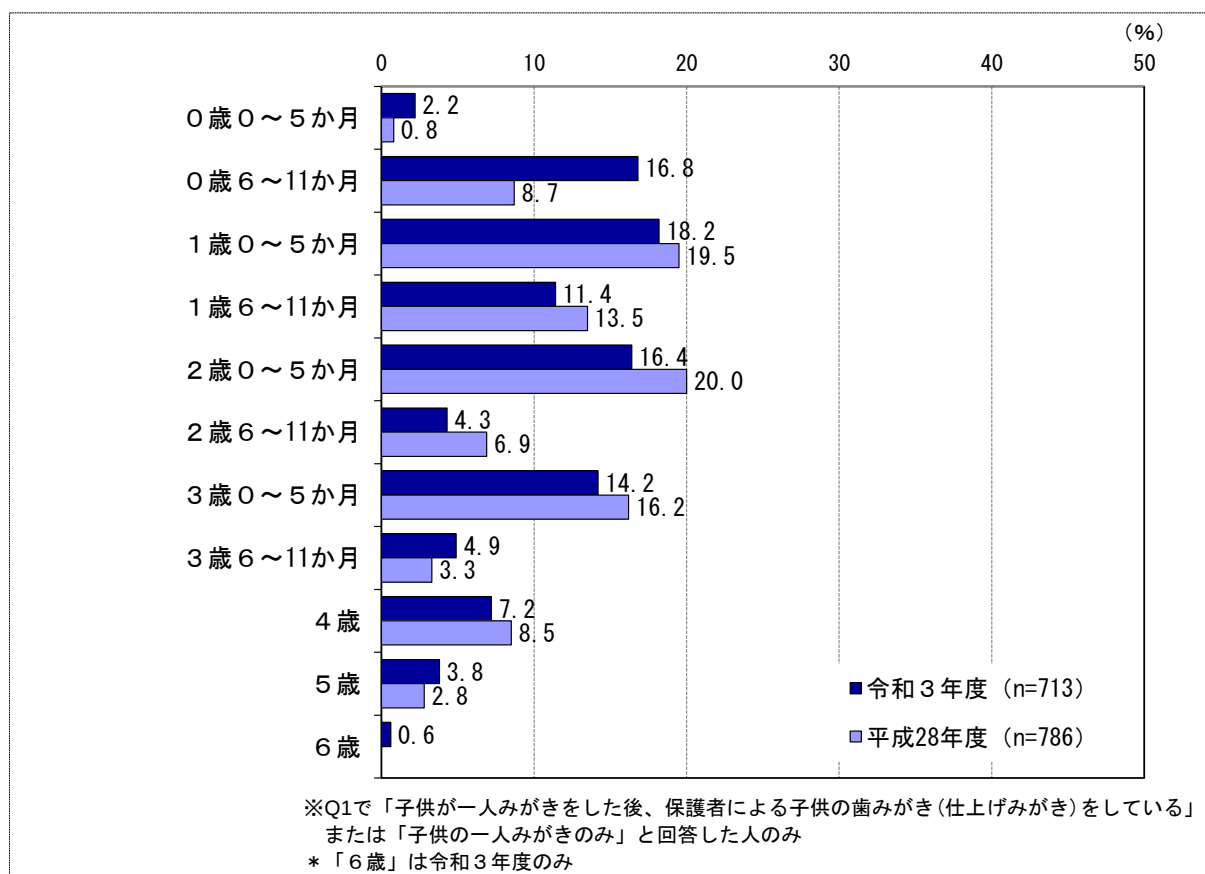


(2) 子供の歯みがきの開始年齢

① 子供の一人みがきの開始年齢

子供の一人みがきの開始年齢は、「1歳0～5か月」が18.2%と最も高かったが、前回調査の19.5%から1.3ポイントの減少であった。次いで「0歳6～11か月」は16.8%で、8.7%から8.1ポイントの増加であった（図表19）。

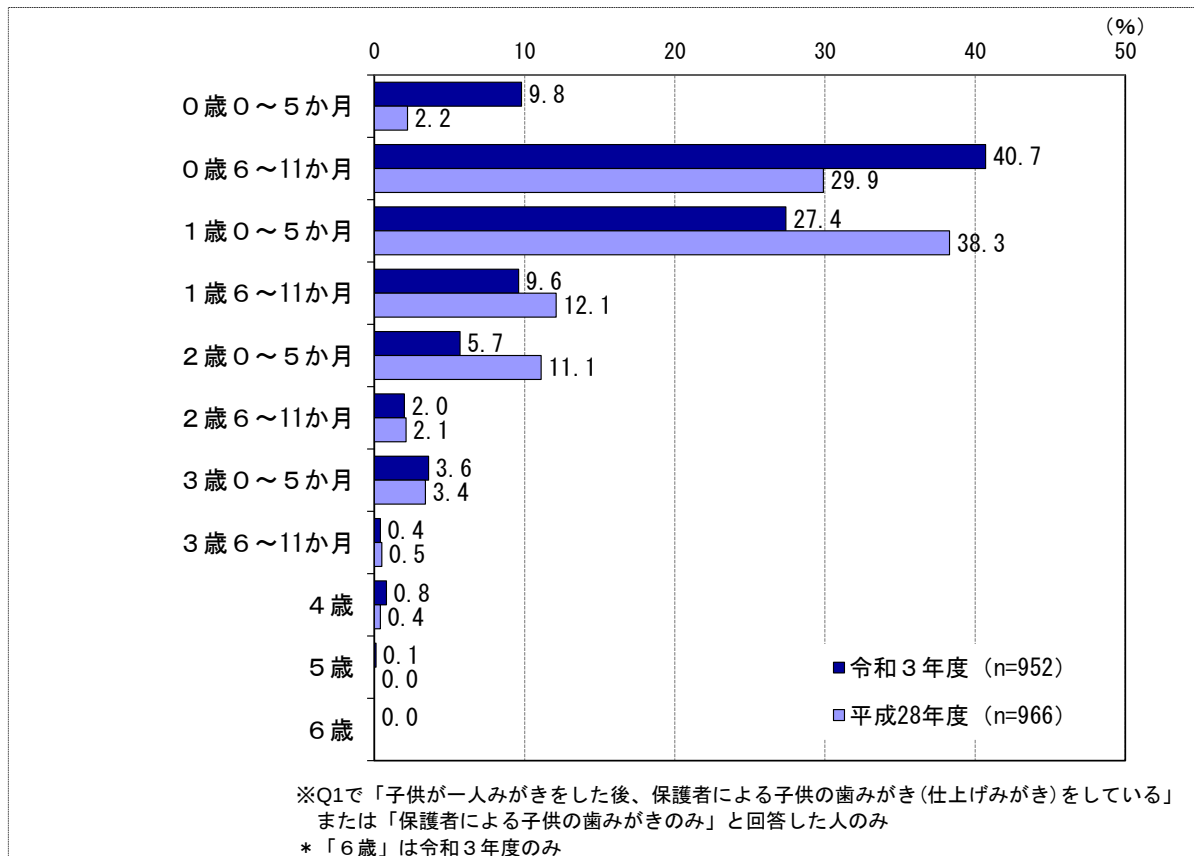
図表 19. 子供の一人みがきの開始年齢（Q7）



② 保護者による子供の歯みがきの開始年齢

保護者による子供の歯みがきの開始年齢は「0歳6～11か月」が40.7%と最も高く、前回調査の29.9%から10.8ポイントの増加であった。次いで「1歳0～5か月」は27.4%で、38.3%から10.9ポイントの減少であった（図表20）。

図表 20. 保護者による子供の歯みがきの開始年齢（Q7）

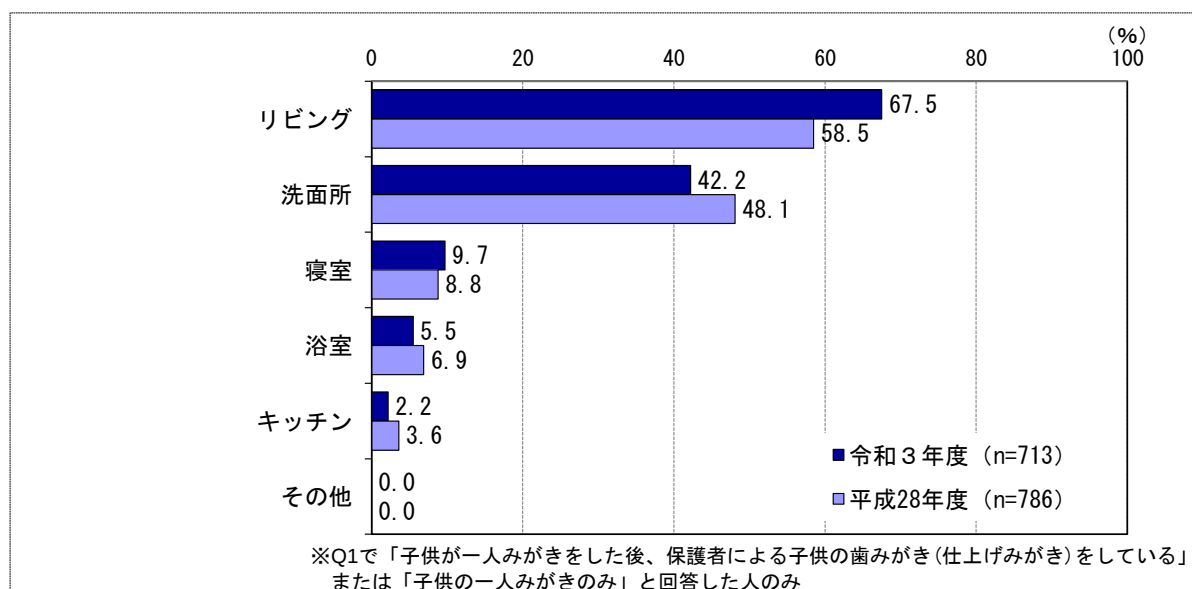


(3) 歯みがきをする場所

① 子供の一人みがきをする場所

子供の一人みがきをする場所は、「リビング」が67.5%と最も高く、前回調査の58.5%から9.0ポイントの増加であった。次いで「洗面所」は42.2%で、48.1%から5.9ポイントの減少であった（図表21）。

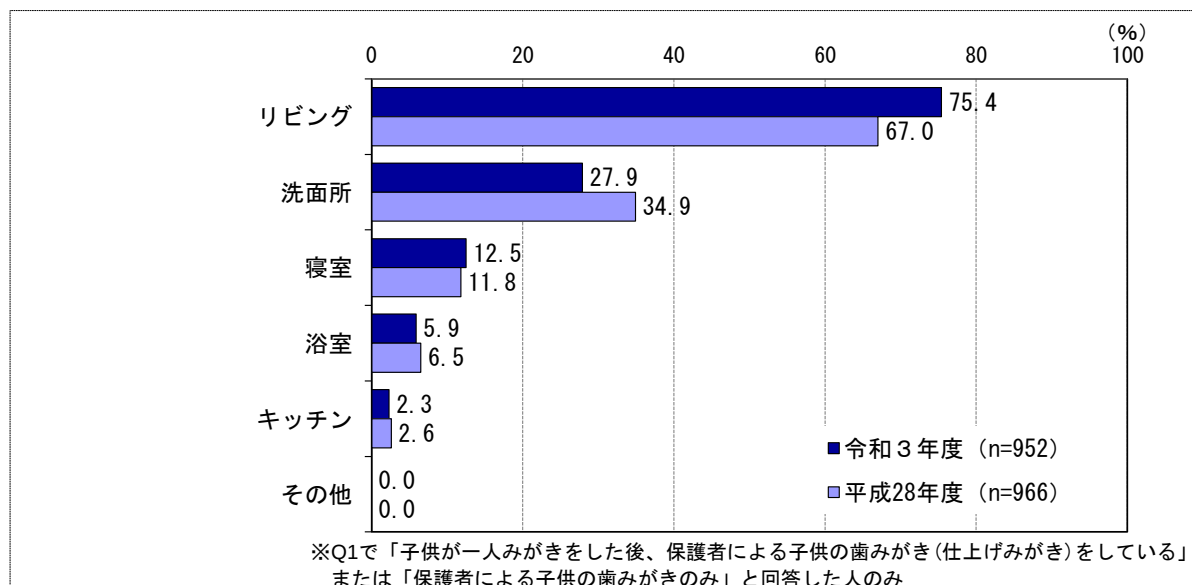
図表21. 子供の一人みがきをする場所（Q8）（複数回答）



② 保護者による子供の歯みがきをする場所

保護者による子供の歯みがきをする場所は、「リビング」が75.4%と最も高く、前回調査の67.0%から8.4ポイントの増加であった。次いで「洗面所」は27.9%で、34.9%から7.0ポイントの減少であった（図表22）。

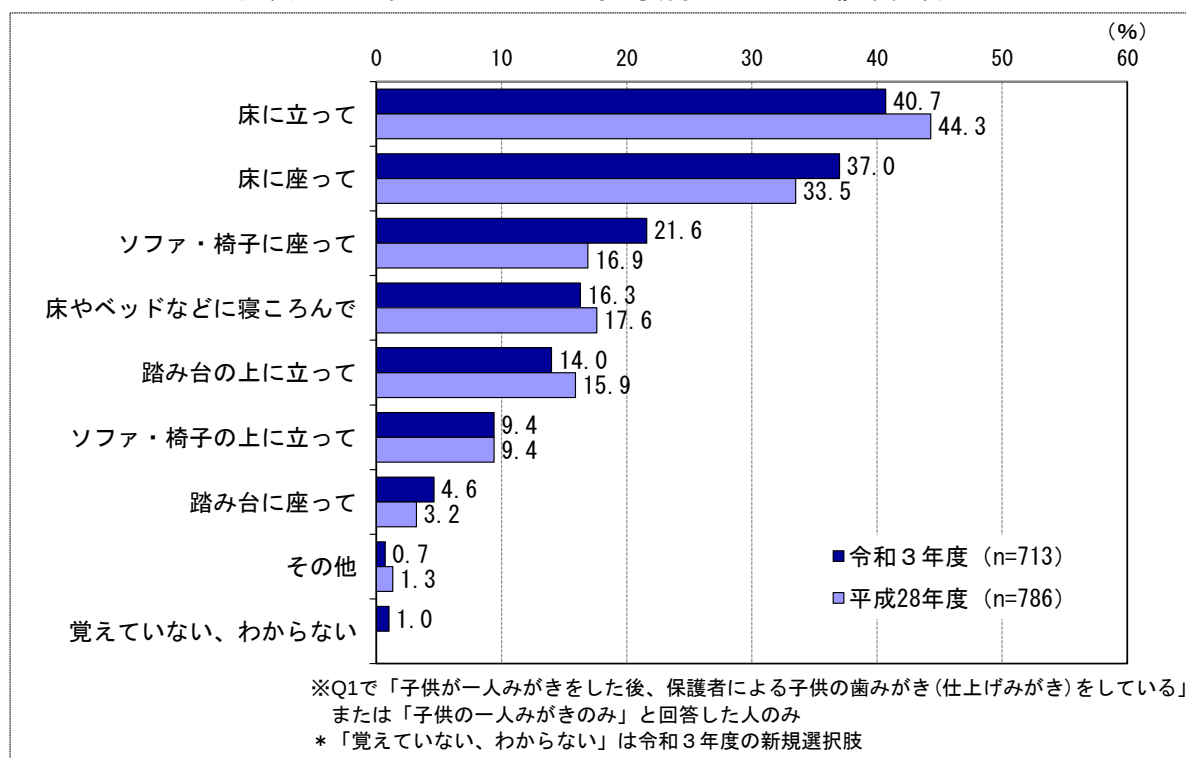
図表22. 保護者による子供の歯みがきをする場所（Q8）（複数回答）



(4) 子供の一人みがき時の姿勢

子供の一人みがき時の姿勢は、「床に立って」が40.7%と最も高かったが、前回調査の44.3%から3.6ポイントの減少であった。次いで「床に座って」は37.0%で、33.5%から3.5ポイントの増加、「ソファ・椅子に座って」は21.6%で、16.9%から4.7ポイントの増加であった（図表23）。

図表 23. 子供の一人みがき時の姿勢（Q9） （複数回答）



【子供の年齢別】子供の一人みがき時の姿勢

子供の年齢別に一人みがき時の姿勢をみると、6歳では「床に立って」が53.1%と、他の年齢より高かった。1歳では「床に座って」が54.5%と、他の年齢より高かった(図表24)。

図表 24. 【子供の年齢別】子供の一人みがき時の姿勢 (Q9) (複数回答)

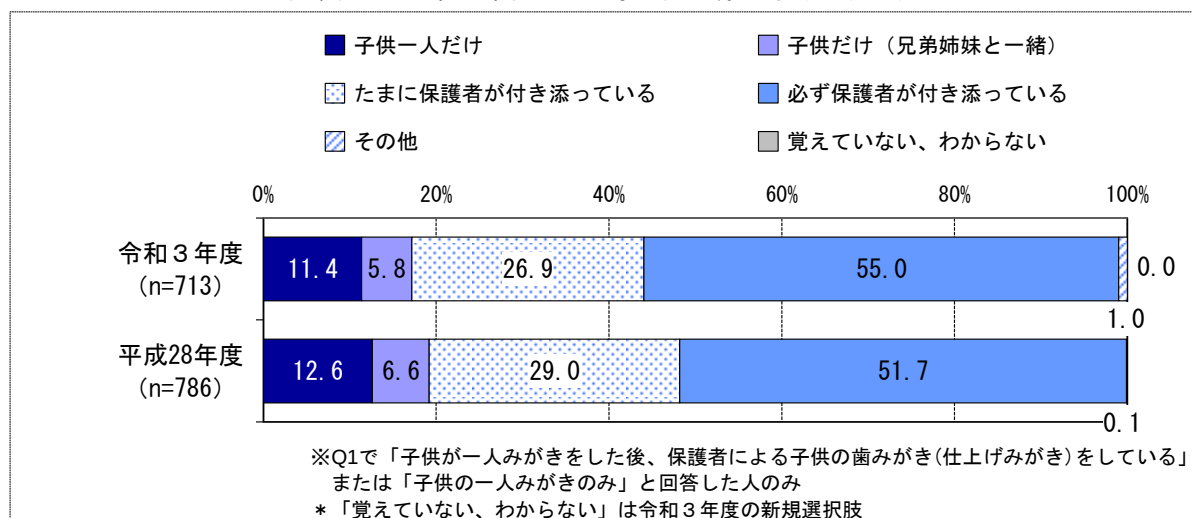
	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
n	77	148	137	137	118	96
床に立って	44.2	37.8	35.8	40.1	38.1	53.1
床に座って	54.5	47.3	32.1	40.1	24.6	25.0
ソファ・椅子に座って	15.6	20.9	21.9	24.1	21.2	24.0
床やベッドなどに寝ころんで	16.9	17.6	21.2	13.9	11.9	15.6
踏み台の上に立って	2.6	8.8	20.4	14.6	18.6	15.6
ソファ・椅子の上に立って	6.5	5.4	13.1	8.0	11.9	11.5
踏み台に座って	3.9	7.4	3.6	4.4	3.4	4.2
その他	2.6	0.0	0.7	0.7	0.8	0.0
覚えていない、わからない	0.0	0.7	0.7	2.2	0.8	1.0

※Q1で「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき(仕上げみがき)をしている」(%)
または「子供の一人みがきのみ」と回答した人のみ

(5) 子供の歯みがき時の付き添い状況

子供の歯みがき時の付き添い状況については、「必ず保護者が付き添っている」が 55.0% と最も高く、前回調査の 51.7% から 3.3 ポイントの増加であった。次いで「たまに保護者が付き添っている」は 26.9% で、29.0% から 2.1 ポイントの減少であった（図表 25）。

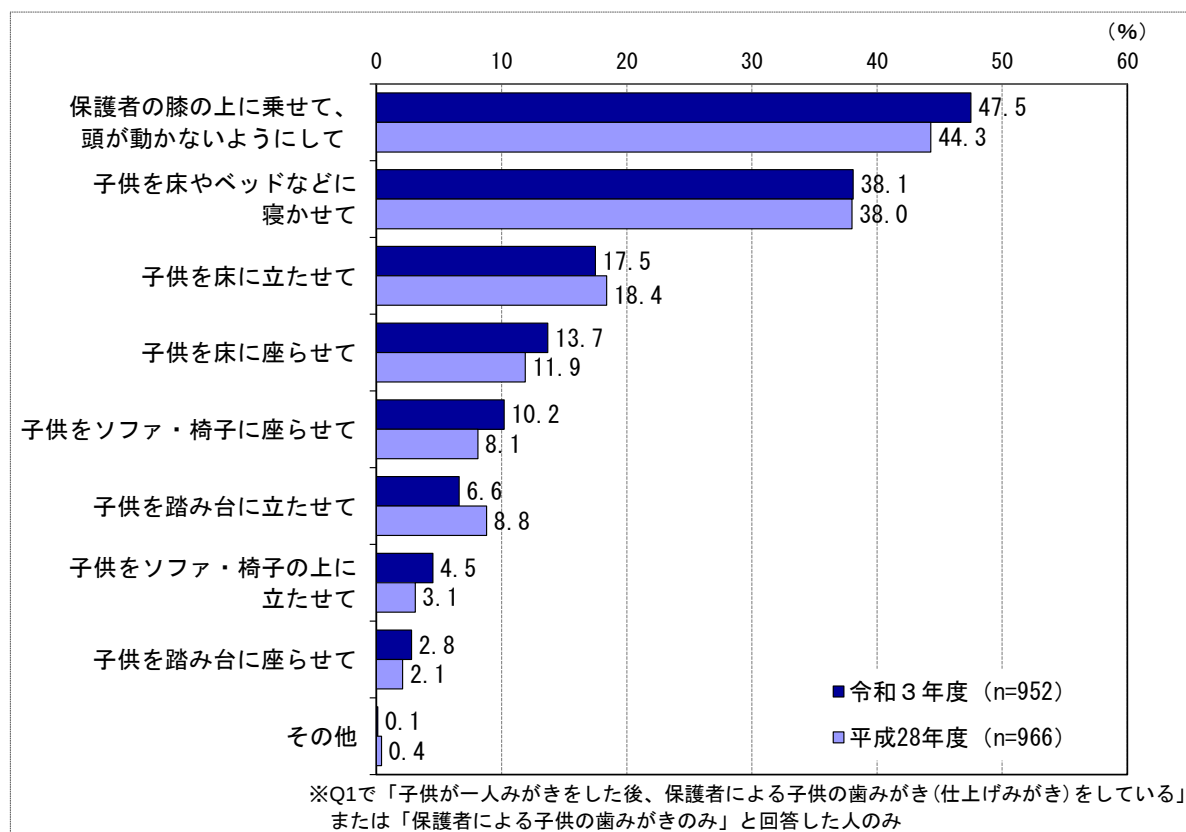
図表 25. 子供の歯みがき時の付き添い状況（Q10）



(6) 保護者による子供の歯みがき時の姿勢

保護者による子供の歯みがき時の姿勢は、「保護者の膝の上に乗せて、頭が動かないようにして」が47.5%と最も高く、前回調査の44.3%から3.2ポイントの増加であった。次いで「子供を床やベッドなどに寝かせて」が38.1%であった（図表26）。

図表 26. 保護者による子供の歯みがき時の姿勢（Q11）（複数回答）



【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがき時の姿勢

子供の年齢別に保護者による子供の歯みがき時の姿勢をみると、いずれの年齢でも「保護者の膝の上に乗せて、頭が動かないようにして」が最も高く、1歳と2歳では5割を超えた（図表27）。

図表 27. 【子供の年齢別】保護者による子供の歯みがき時の姿勢（Q11）（複数回答）

	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
n	154	221	176	159	145	97
保護者の膝の上に乗せて、頭が動かないようにして	55.2	53.8	43.8	46.5	40.0	40.2
子供を床やベッドなどに寝かせて	42.2	38.0	38.6	37.7	37.2	33.0
子供を床に立たせて	11.0	14.9	23.3	15.1	17.2	27.8
子供を床に座らせて	14.3	14.5	14.8	16.4	8.3	12.4
子供をソファ・椅子に座らせて	8.4	10.0	13.6	3.8	13.1	13.4
子供を踏み台に立たせて	3.2	4.1	8.5	10.1	8.3	6.2
子供をソファ・椅子の上に立たせて	0.6	5.0	7.4	1.9	3.4	10.3
子供を踏み台に座らせて	1.3	4.1	2.8	0.6	2.8	6.2
その他	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0

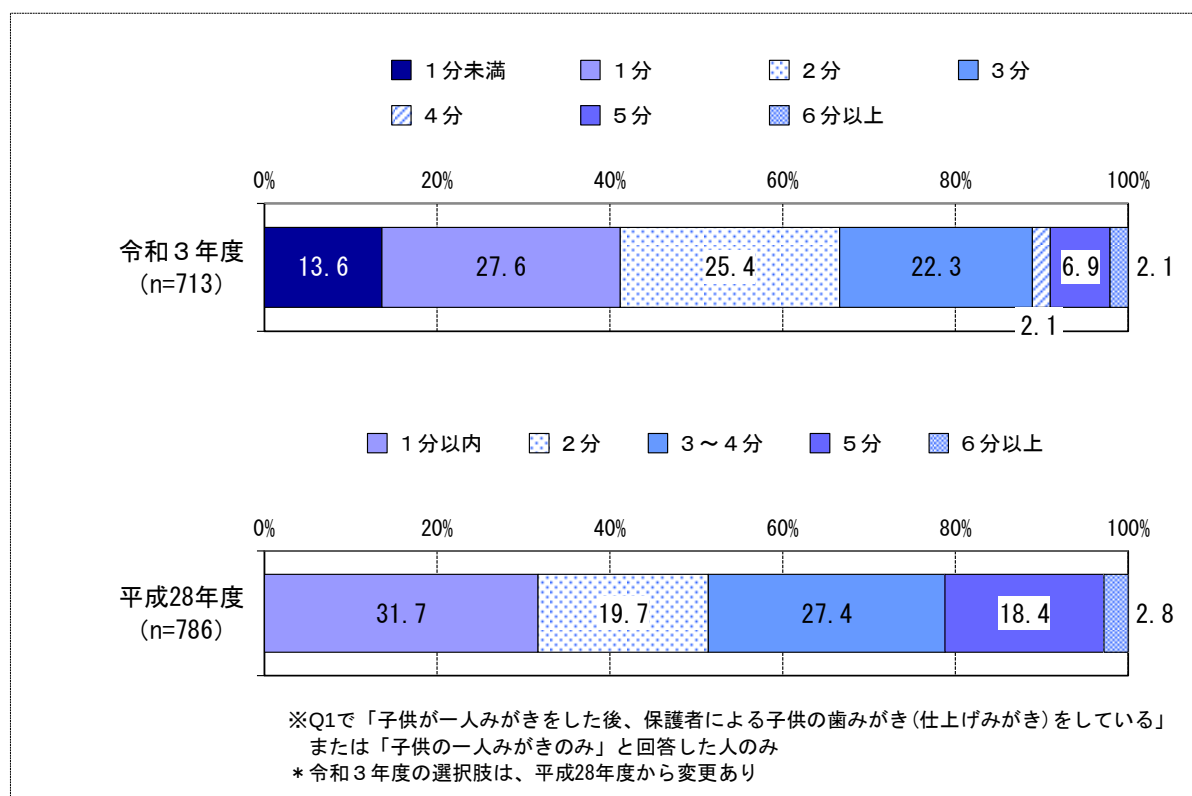
※Q1で「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき（仕上げみがき）をしている」(%)または「保護者による子供の歯みがきのみ」と回答した人のみ

(7) 歯みがきにかかる時間

① 子供の一人みがきにかかる時間

子供の一人みがきにかかる時間は、「1分」が27.6%と最も高く、次いで「2分」が25.4%であった。3分未満の回答を合わせると66.6%で、前回調査の51.4%から15.2ポイントの増加であり、前回調査と比較すると歯みがきにかかる時間が短くなった（図表28）。

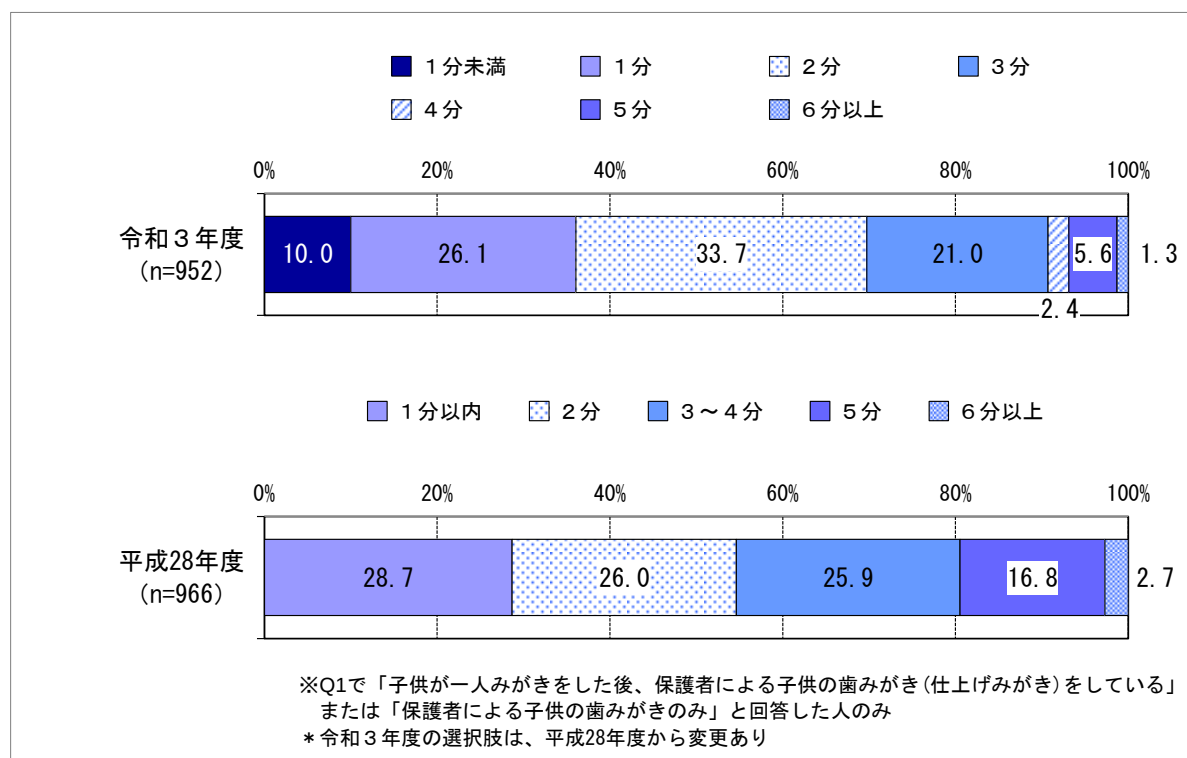
図表 28. 子供の一人みがきにかかる時間（Q12）



② 保護者による子供の歯みがきにかかる時間

保護者による子供の歯みがきにかかる時間は、「2分」が33.7%と最も高く、次いで「1分」が26.1%であった。3分未満の回答を合わせると69.8%で、前回調査の54.7%から15.1ポイントの増加であり、前回調査と比較すると歯みがきにかかる時間が短くなった(図表29)。

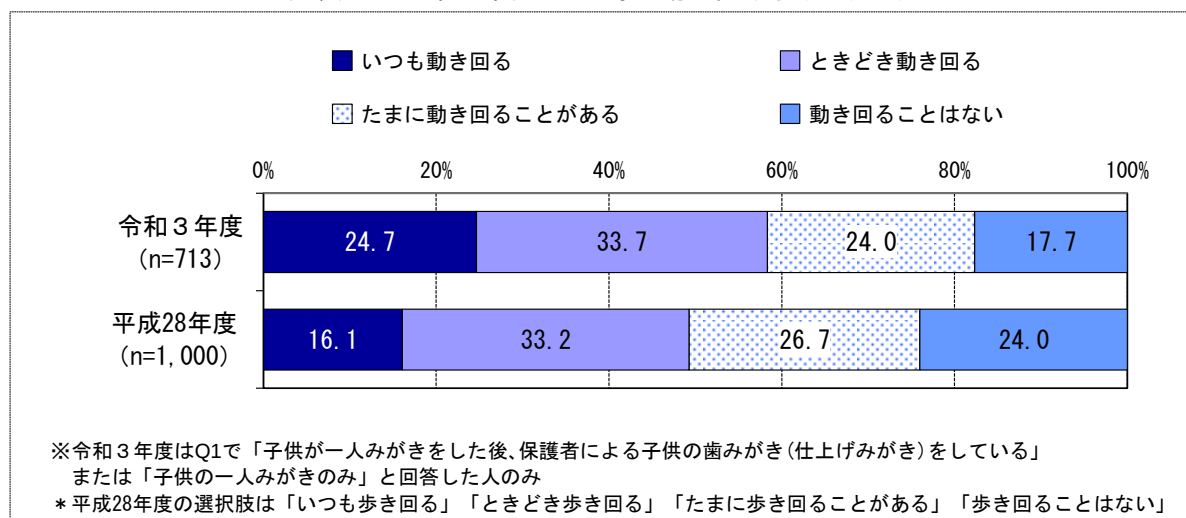
図表 29. 保護者による子供の歯みがきにかかる時間 (Q12)



(8) 子供の歯みがき時の動き回り状況

子供の歯みがき時の動き回り状況については、「いつも動き回る」は24.7%、「ときどき動き回る」は33.7%、「たまに動き回ることがある」は24.0%、「動き回ることがない」は17.7%であった（図表30）。

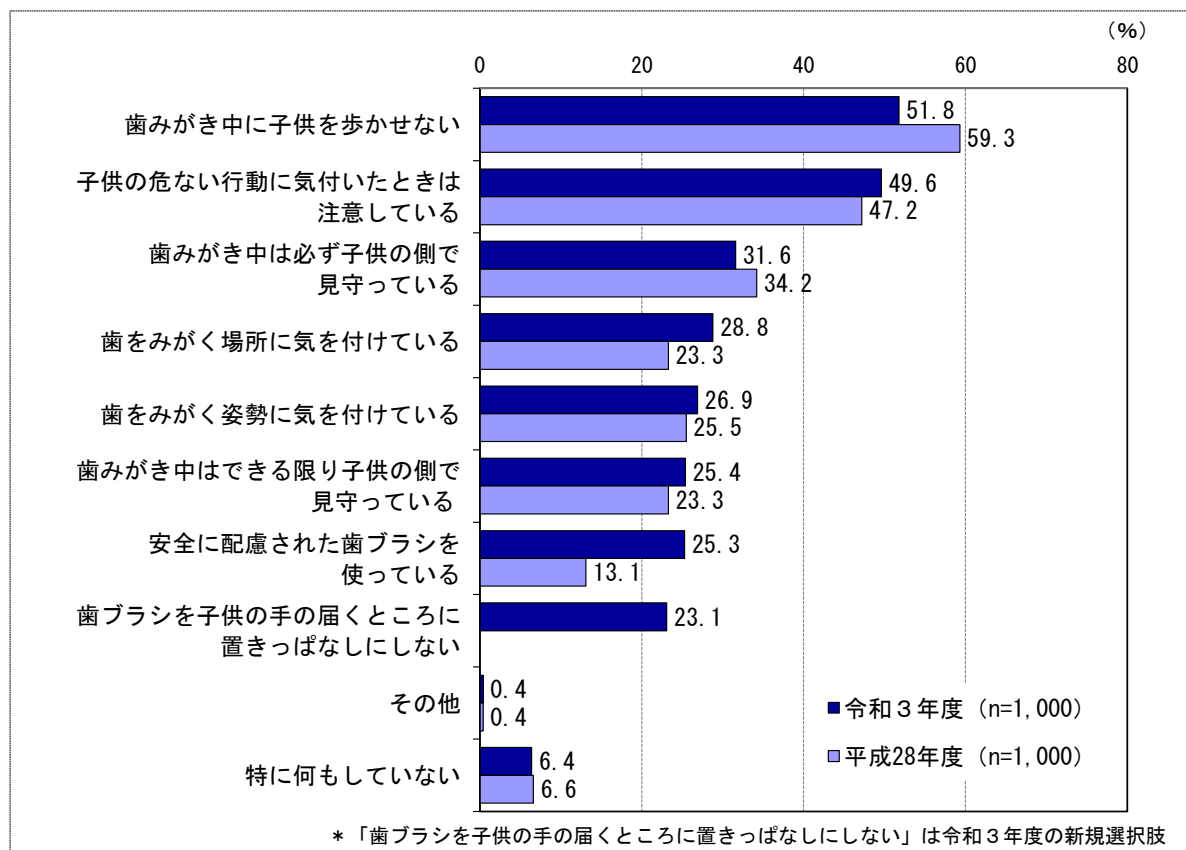
図表 30. 子供の歯みがき時の動き回り状況（Q13）



(9) 安全面について行っていること・気をつけていること

安全面について行っていること・気をつけていることは、「歯みがき中に子供を歩かせない」が51.8%と最も高かったが、前回調査の59.3%から7.5ポイントの減少であった。また「安全に配慮された歯ブラシを使っている」は25.3%で、13.1%から12.2ポイントの大きな増加であった。新規選択肢の「歯ブラシを子供の手の届くところに置きっぱなしにしない」は23.1%であった（図表31）。

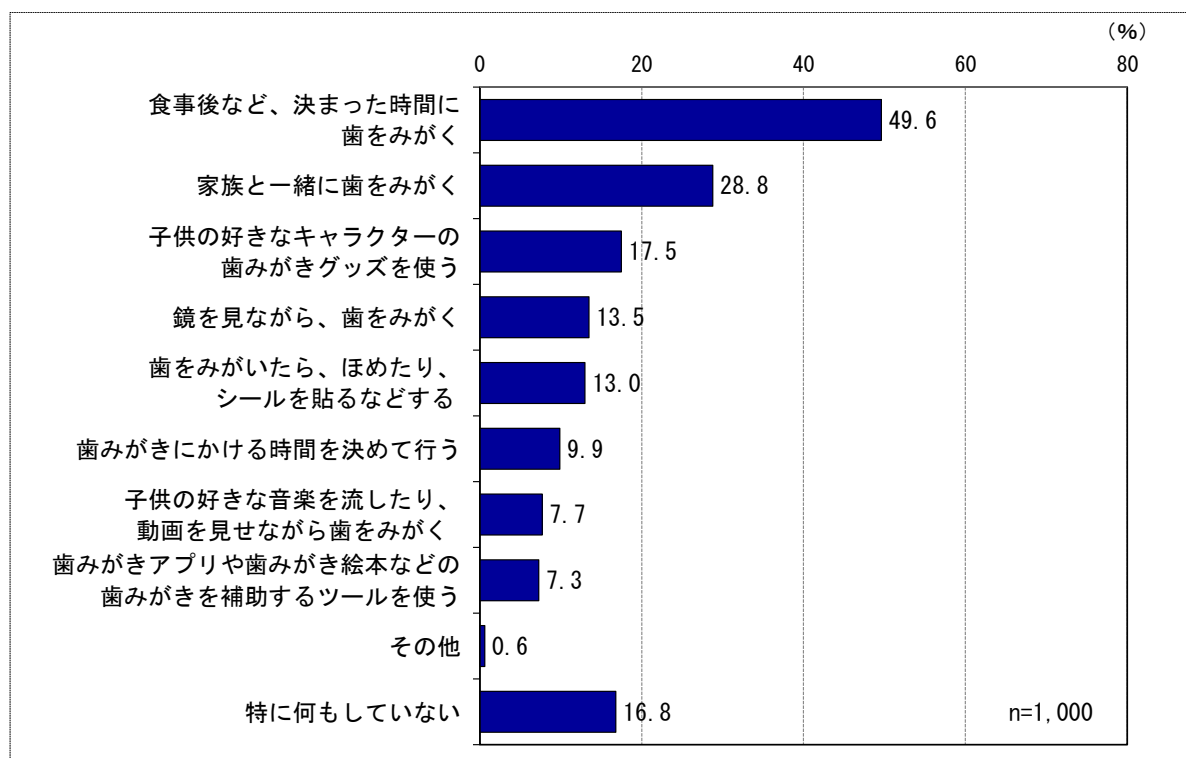
図表 31. 安全面について行っていること・気をつけていること（Q14-1）（複数回答）



（１０）歯みがきの習慣について行っていること・気をつけていること

歯みがきの習慣について行っていること・気をつけていることは、「食事後など、決まった時間に歯をみがく」が49.6%と最も高く、次いで「家族と一緒に歯をみがく」が28.8%、「子供の好きなキャラクターの歯みがきグッズを使う」が17.5%であった（図表32）。

図表 32. 歯みがきの習慣について行っていること・気をつけていること（Q14-2）
（複数回答）

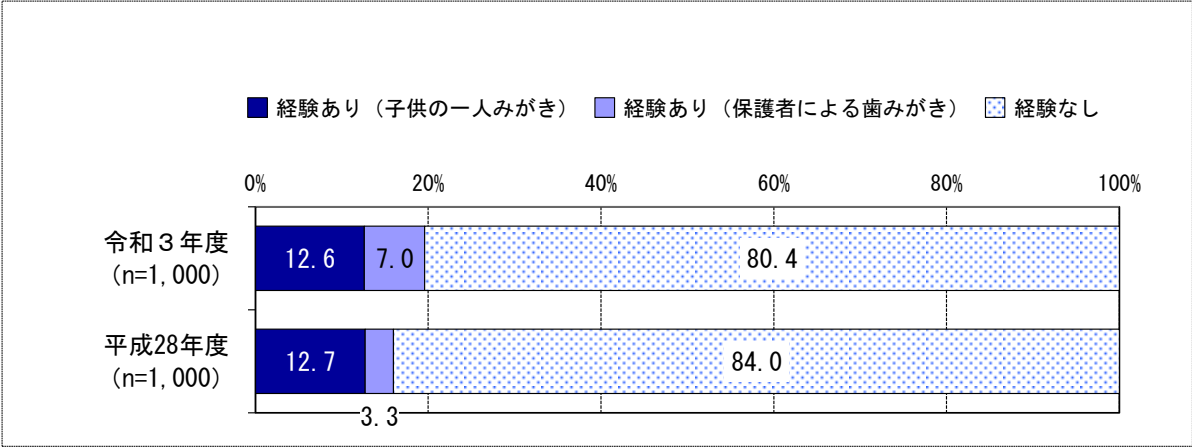


6. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験

(1) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験の有無

歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験の「経験あり（子供の一人みがき）」と「経験あり（保護者による歯みがき）」を合わせると 19.6%で、前回調査の 16.0%から 3.6 ポイントの増加であった（図表 33）。

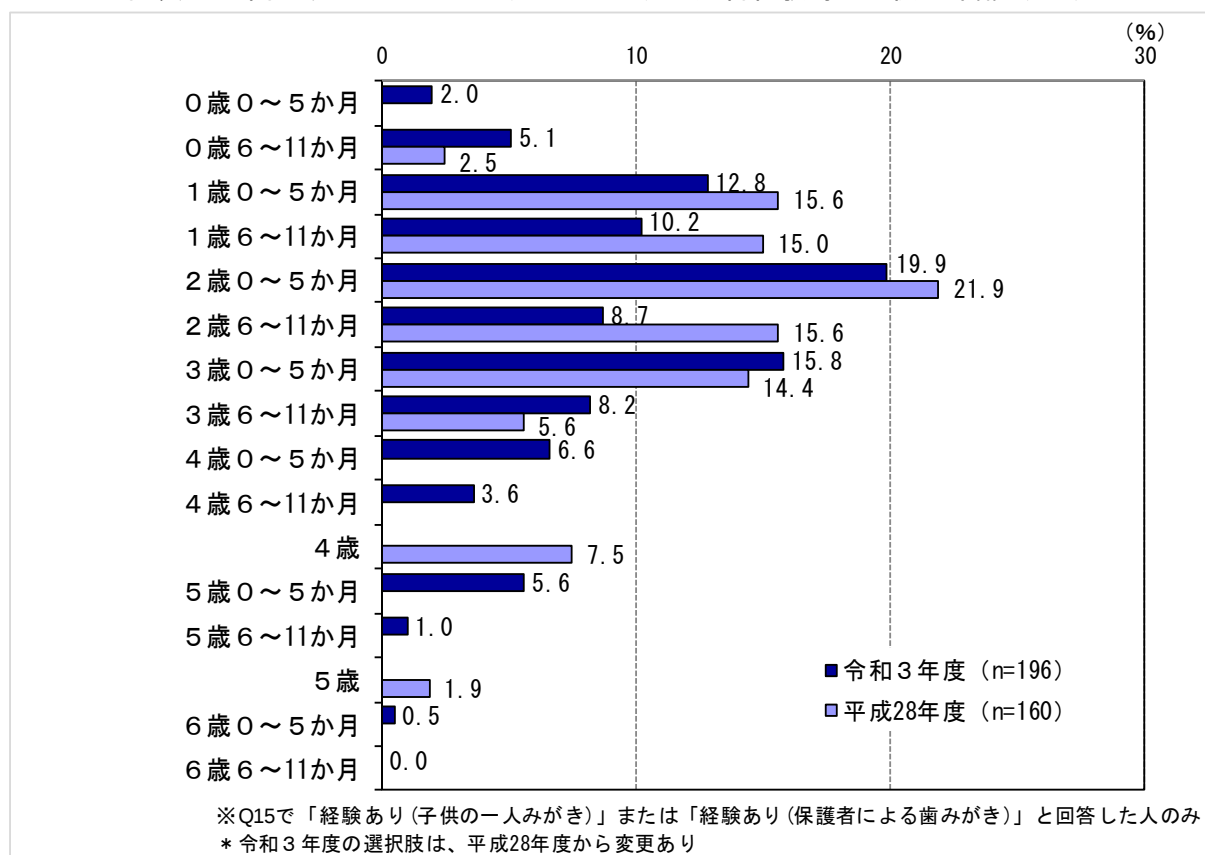
図表 33. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験の有無（Q15）



(2) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢

歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢は、「2歳0～5か月」が19.9%と前回調査と同じく最も高かったが、前回調査の21.9%から2.0ポイントの減少であった。次いで「3歳0～5か月」が15.8%であった（図表34）。

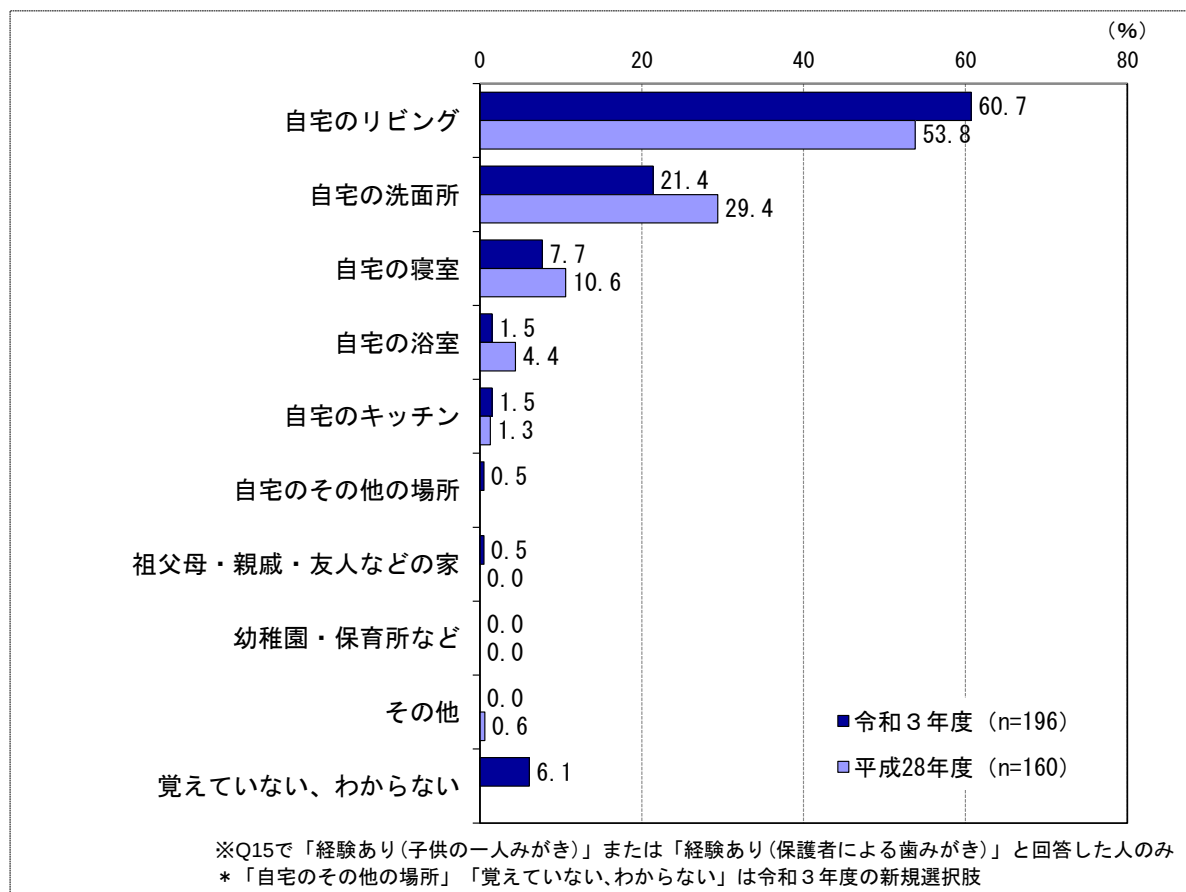
図表 34. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢（Q16）



(3) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の発生場所

歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の発生場所は、「自宅のリビング」が 60.7%と最も高く、前回調査の 53.8%から 6.9 ポイントの増加であった。次いで「自宅の洗面所」は 21.4%で、29.4%から 8.0 ポイントの減少であった(図表 35)。

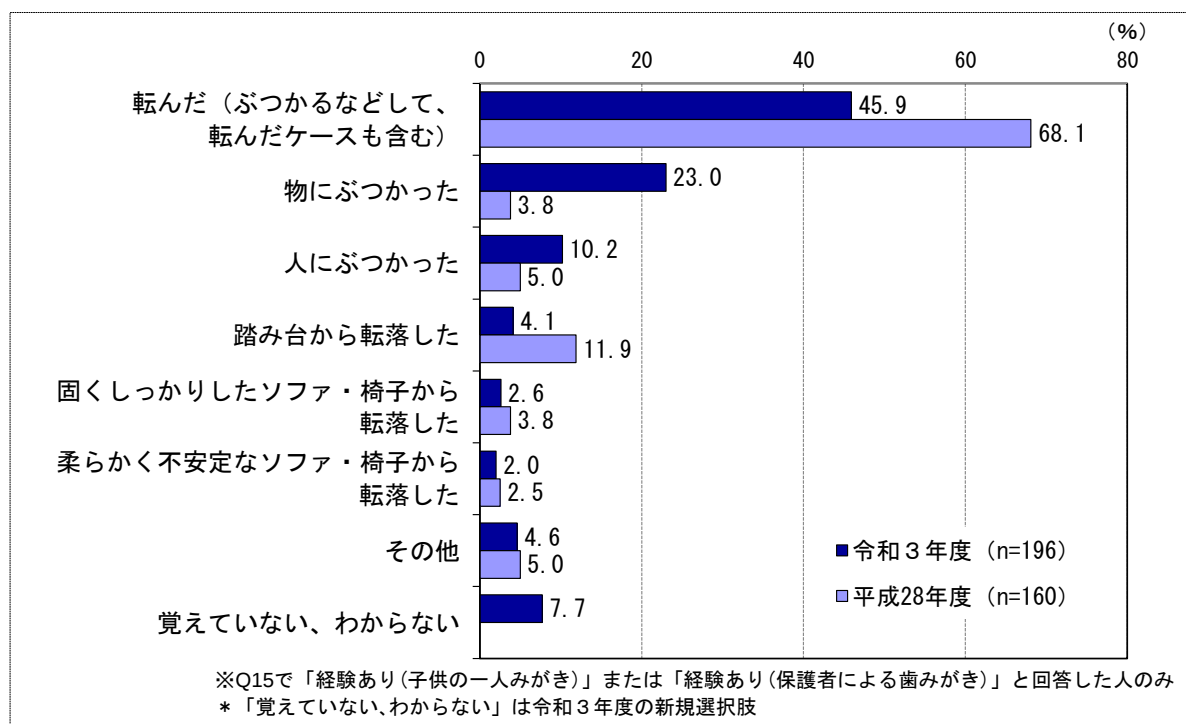
図表 35. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の発生場所 (Q17)



(4) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の状況

歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の状況については、「転んだ（ぶつかるなどして、転んだケースも含む）」が45.9%と最も高かったが、前回調査の68.1%から22.2ポイントの減少であった。次いで「物にぶつかった」は23.0%で、3.8%から19.2ポイントの増加であった。「その他」では歯みがき中に子供が自ら動いたとの回答が、4件と最も多かった（図表36）。

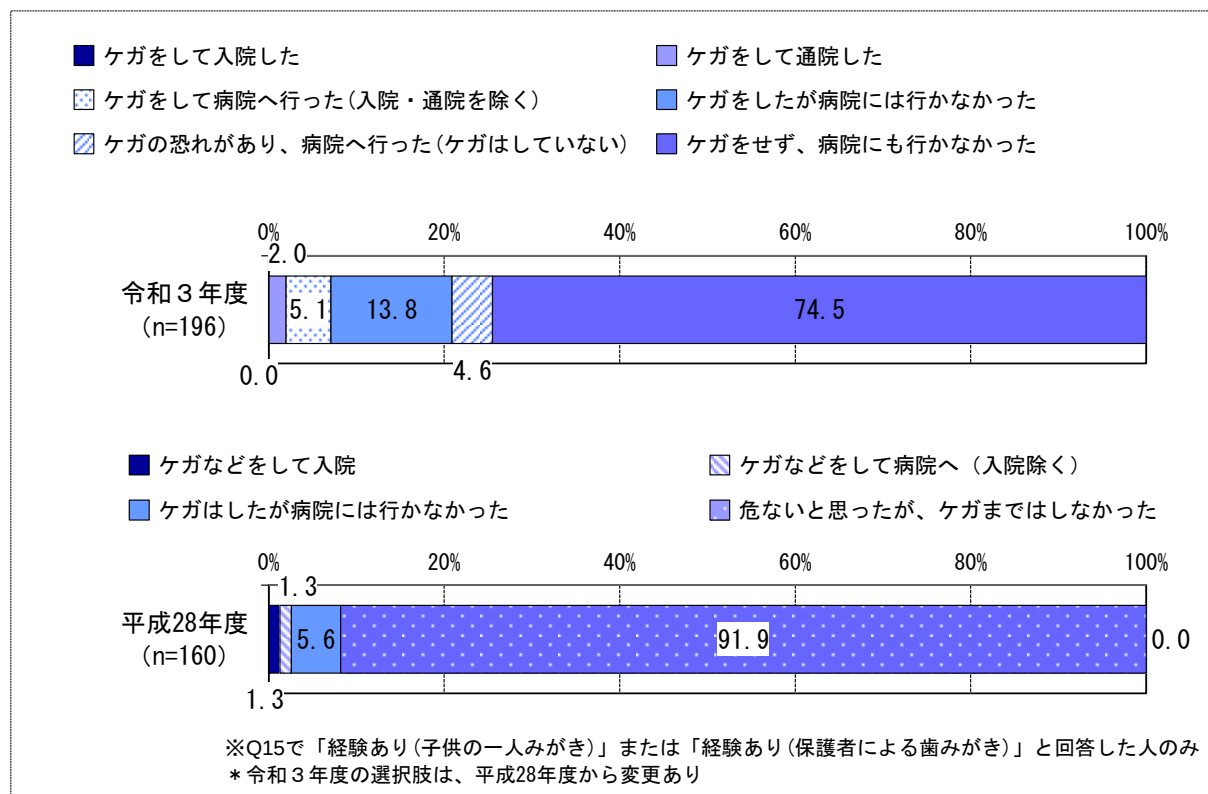
図表 36. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験時の状況（Q18）



(5) 歯ブラシによる子供のケガの程度

歯ブラシによる子供のケガの程度については、ケガをした（「ケガをして入院した」、「ケガをして通院した」、「ケガをして病院へ行った（入院・通院を除く）」、「ケガをしたが病院には行かなかった」の合計）と回答した割合は 20.9%であった（図表 37）。

図表 37. 歯ブラシによる子供のケガの程度（Q19）



【ヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢別】歯ブラシによる子供のケガの程度

ヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢別にケガの程度をみると、いずれの年齢でも「ケガをせず、病院にも行かなかった」が最も多かった。3歳では「ケガをしたが病院には行かなかった」が13人と、他の年齢より多く、ケガをした人数も最多であった（図表 38）。

図表 38. 【ヒヤリ・ハット及び危害経験時の子供の年齢別】歯ブラシによる子供のケガの程度

(Q16×Q19)

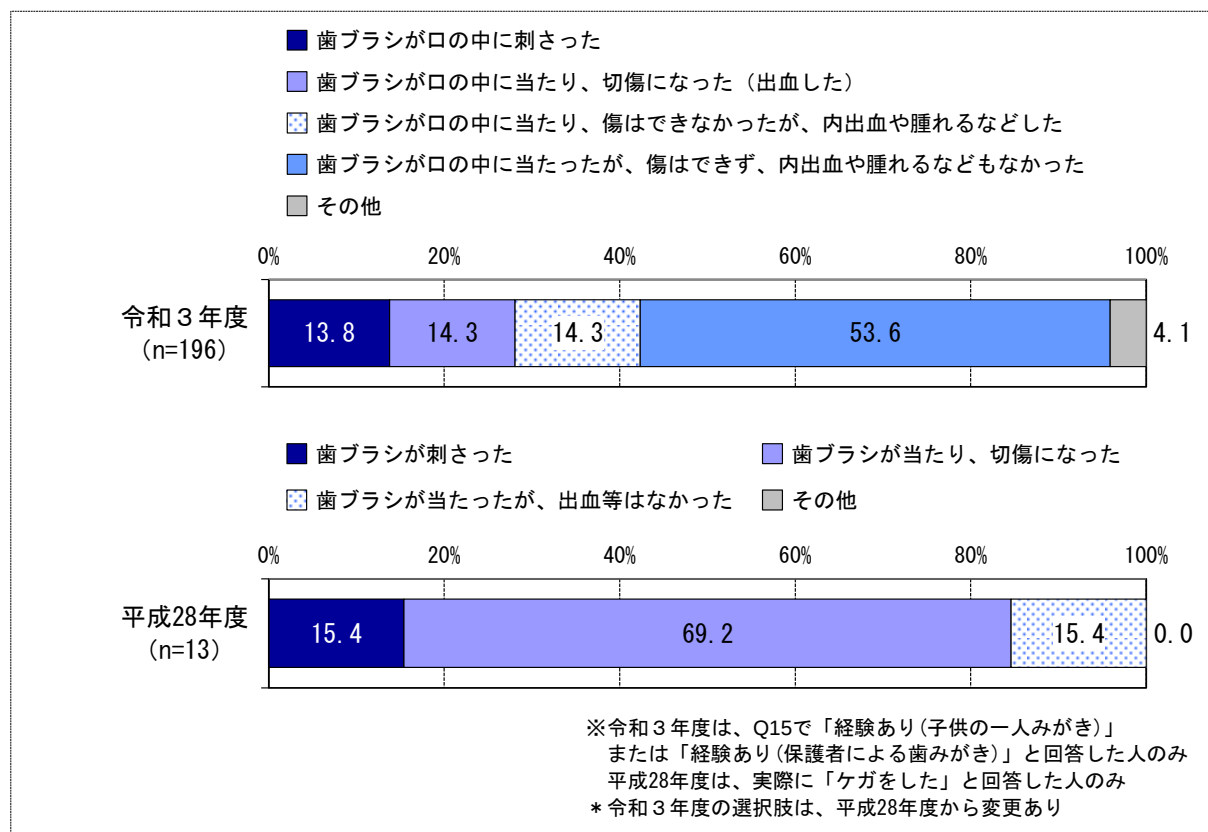
	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
n	196	14	45	56	47	20	13	1
ケガをして入院した	—	—	—	—	—	—	—	—
ケガをして通院した	4	—	2	2	—	—	—	—
ケガをして病院へ行った(入院・通院を除く)	10	—	3	3	3	—	1	—
ケガをしたが病院には行かなかった	27	2	2	4	13	4	2	—
ケガの恐れがあり、病院へ行った(ケガはしていない)	9	1	2	2	2	2	—	—
ケガをせず、病院にも行かなかった	146	11	36	45	29	14	10	1

※Q15で「経験あり(子供の一人みがき)」または「経験あり(保護者による歯みがき)」と回答した人のみ (人)

(6) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の状況

歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の状況については、「歯ブラシが口の中に刺さった」のは13.8%で、ケガをした回答を合計すると42.4%であった。また、「歯ブラシが口の中に当たったが、傷はできず、内出血や腫れるなどもなかった」が53.6%と最も高かった。「その他」では当たりそうになったが当たらなかったなどのより軽微なヒヤリ・ハット事例の回答があった（図表39）。

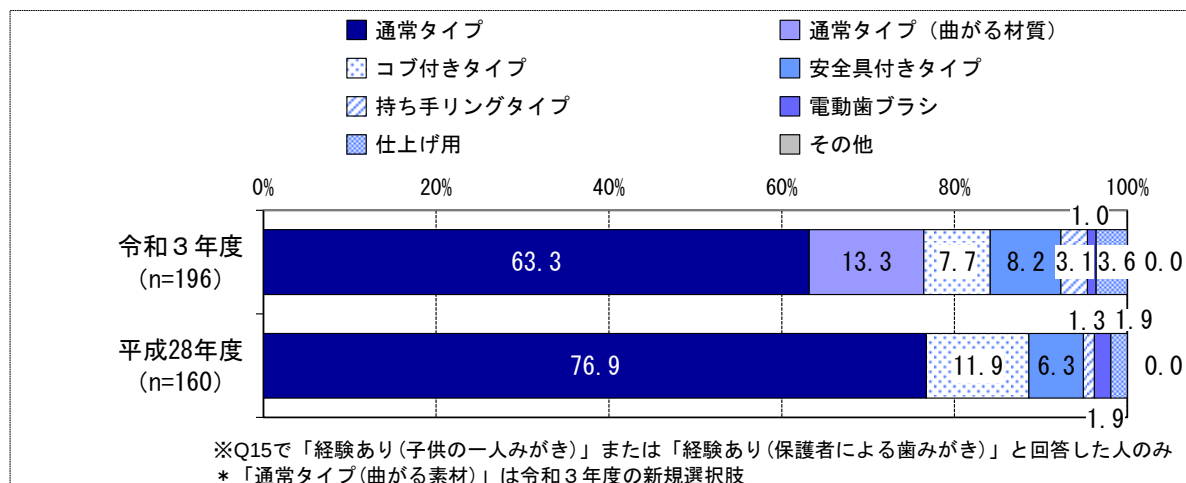
図表 39. 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害の状況（Q20）



(7) ヒヤリ・ハット及び危害の経験時に使用していた歯ブラシの種類

ヒヤリ・ハット及び危害の経験時に使用していた歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が63.3%と最も高かったが、前回調査の76.9%から13.6ポイントの減少であった。新規選択肢の「通常タイプ（曲がる材質）」は13.3%であった（図表40）。

図表 40. ヒヤリ・ハット及び危害の経験時に使用していた歯ブラシのタイプ（Q21）



(8) ヒヤリ・ハット及び危害経験の具体事例

ヒヤリ・ハット及び危害経験の具体事例の一部を、事例の状況や場所、歯ブラシの種類別に列記した。

状況	場所	歯ブラシの種類	年齢	内容
転倒	リビング	通常	0歳6～11 か月	歯ブラシを持って口に入れていたのに気づかず転んだ。
転倒	リビング	通常	1歳6～11 か月	子供が一人で磨いているときにこけて、歯ブラシが口の中に当たって泣いた。
転倒	リビング	通常	2歳0～5か月	リビングで座って1人で磨いていたが、仕上げ磨きをしてほしいと立って歩いてしまい、そこで転んで口の中を切った。
転倒	リビング	通常	2歳0～5か月	歯ブラシを咥えたまま跳びはねたりして、そのまま滑って転んだが、歯ブラシは床に当たらなかったから大丈夫だった。
転倒	リビング	通常	2歳6～11 か月	夜ご飯の後に歯ブラシを咥えたまま走り回って転んだ。特に怪我はなかった。
転倒	リビング	通常	2歳6～11 か月	持って咥えながらバランスを崩した。膝をついた程度だったが、喉奥に入ってしまったらと思ったらヒヤッとした。
転倒	リビング	通常	2歳6～11 か月	歯磨きをする前に、棚からいつも磨いているスペースへ移動するとき転倒。手には自分用の歯ブラシを持っていた。怪我はなし。いつも言っているように、これが口に咥えている状態だったら口を怪我したり喉を刺して最悪死んでいたよと兄含め話をして、その後は移動時も大人が持つことにした。
転倒	リビング	通常	2歳6～11 か月	リビングで目を離した時に走り回って転んだ時に口の中に当たった。
転倒	リビング	通常	3歳0～5か月	夜にリビングで歯ブラシを咥えたまま転んだ。両親が二人ともいた。怪我は無し。
転倒	リビング	通常	3歳0～5か月	リビングで転び、歯ブラシで喉を突いた。
転倒	リビング	通常	3歳0～5か月	親が目を離した隙に、歯ブラシを咥えながら、リビングでふざけて走り回ってこけた。特に怪我はなかった。
転倒	リビング	通常	3歳0～5か月	リビングで座っていたが倒れて怪我した。
転倒	リビング	通常	3歳6～11 か月	自宅のリビングで歯ブラシをくわえたまま走り回り、転んで口の中が切れてしまった。傷が小さかったので、様子を見て、すぐに治った。
転倒	リビング	通常	3歳6～11 か月	歯磨きをしながら遊びに出してしまい、走って転んで、口の奥に歯ブラシが刺さった。本人にはそうなる事を注意した。
転倒	リビング	通常	4歳6～11 か月	歯ブラシを口に軽くくわえ手で持ちながら走った。物につまずき前に転んだら、歯ブラシが左鼻に入った。すぐに歯ブラシを取ると鼻血が出たため止血した。
転倒	リビング	通常	5歳0～5か月	歯ブラシを咥えながら、子供同士で鬼ごっこをしていた。
転倒	リビング	通常 (曲がる材質)	2歳0～5か月	寝る前の歯磨きタイムで、リビングで子どもが一人磨きをしていて、私がちょっと目を離した瞬間に立ち上がってこちらにこようとして転んだので、歯ブラシが喉にささったりしたかと思ったが、なんともなく大丈夫だった。ケガに繋がらなかったが、歯ブラシをくわえたまま歩くのは危ないとしっかり話をした。
転倒	リビング	通常 (曲がる材質)	2歳0～5か月	リビングで歯ブラシを咥えて歩いており転倒。口内に先があたり痛がった。怪我はない。
転倒	リビング	安全具付き	1歳0～5か月	寝る前のリビングでの歯磨きで、転んだ時に歯ブラシが口の中に刺さりそうになりました。母親が少し目を離したすきに、口の中をすぐに確認して、何もなかった。
転倒	リビング	コブ付き	1歳0～5か月	おばあちゃんやお友達が遊びにきていて、歯磨きできることを自慢したくなってテンションが上がり、歩きながら1人磨きをしていて、転んで口に歯ブラシが当たって泣いた。大きな怪我にはならなかった。

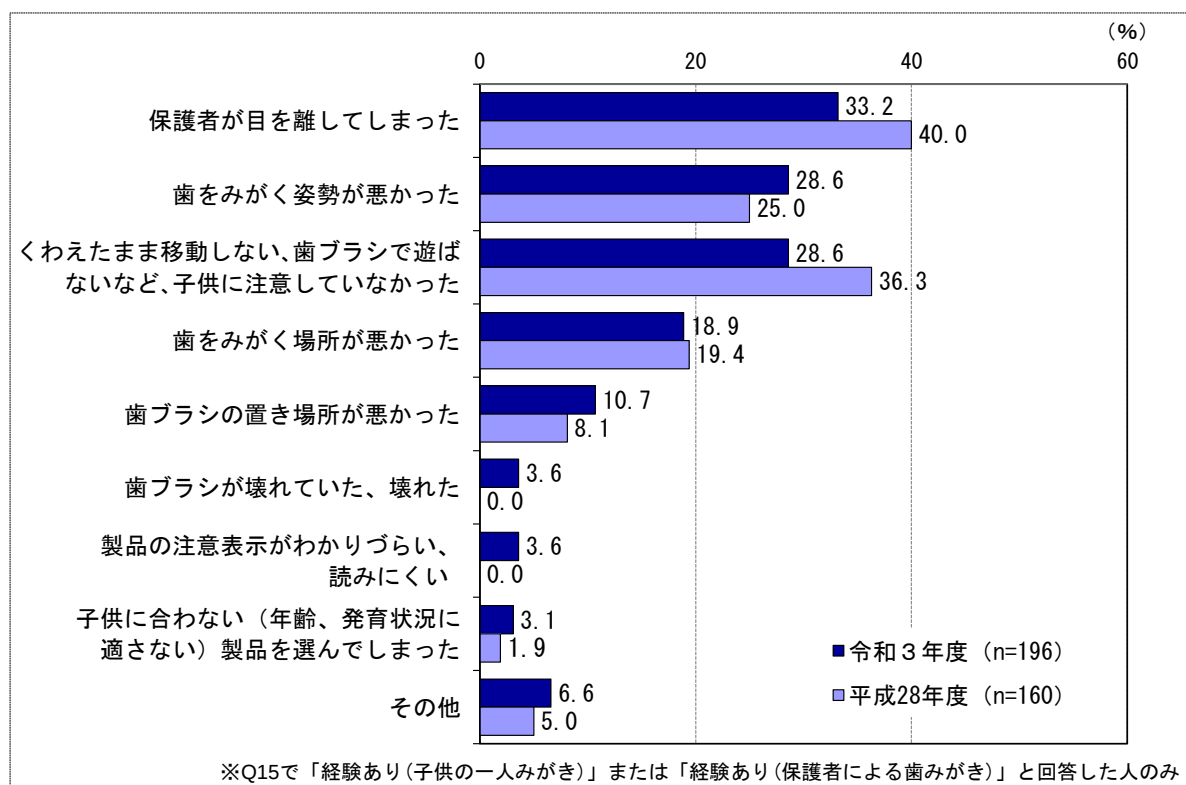
転倒	リビング	コブ付き	2歳6～11 か月	リビングで歯磨きをしていたとき、歩き回りながらしていたので転び、その瞬間にのどに歯ブラシが刺さり大泣きました。かなり痛かったようですが、しばらく泣いたら泣き止み、痛みも治まったので病院には行きませんでした。
転倒	リビング	コブ付き	4歳0～5か月	洗面所からリビングに移動してくる際に口に歯ブラシを咥えて来て、転んだ。歯ブラシが口からこぼれ、ケガはしなかった。父親がリビングにいて、その様子を見ていた。子どもに注意を行った。
転倒	リビング	仕上げ用	3歳6～11 か月	うがいを促してひとりで洗面台に行かせようと歩かせたとき。
転倒	洗面所	通常	2歳0～5か月	自分で磨きたがり、磨いてるところ転んで口の中を少し切った。
転倒	洗面所	通常	3歳0～5か月	洗面所で滑って頬の内側に当たった。
転倒	洗面所	通常	5歳0～5か月	就寝前に洗面所で動き回りながら歯みがきをしていたため、転んで歯ブラシが歯茎に当たった。幸い出血、腫れはなかった。
転倒	寝室	通常	5歳0～5か月	子供が座って歯みがきをしていて、立ち上がろうとしたときによろけて転んだ。歯ブラシをくわえたままだったので痛そうだったが、ケガはなかった。
転倒	寝室	コブ付き	3歳6～11 か月	ベッド上で転びそうになったが止めた。
転倒	祖父母・親戚・友人などの家	通常	2歳0～5か月	夕方の団欒時、子供が自分一人で磨くと言って小走りに親から離れようとした途端に転んで喉の奥をついてしまったので翌日に病院に連れて行った。特に大きなケガではなかった。
物にぶつかる	リビング	通常	1歳0～5か月	子供が歯ブラシを口にくわえたまま走り壁にぶつかり喉に刺さった。
物にぶつかる	リビング	通常	3歳0～5か月	歯ブラシを咥えて歩き回り、物にぶつかった時に歯ブラシが口の奥に押し込まれ、鼻血が出た。
物にぶつかる	リビング	通常	3歳6～11 か月	机にぶつかって、ブラシが頬の内側に当たった。
物にぶつかる	リビング	通常 (曲がる材質)	1歳6～11 か月	子供が1人で歯磨き中に動き回り、本棚にぶつかってくわえていた歯ブラシのヘッドが口の中に当たったらしく少し泣いたが、出血などはなかったため病院には行っていない。
物にぶつかる	リビング	通常 (曲がる材質)	2歳0～5か月	歯磨きしながら歩いて壁にぶつかった。
物にぶつかる	リビング	安全具付き	0歳6～11 か月	朝の歯磨きの時間に、リビングで子どもが歯ブラシをもって歩こうとして、止めようとしたらソファにあたって口内に歯ブラシが当たって暫く泣いていたので、念のため病院で診てもらいました。
物にぶつかる	リビング	安全具付き	4歳0～5か月	一人でリビングで座って歯磨きをしているときに肘が棚にぶつかって口の中が痛いと言った。その後口腔外科に行ったものの、怪我はなく様子見となった。
物にぶつかる	洗面所	通常	2歳6～11 か月	前かがみになった際に洗面台にぶつかった。
物にぶつかる	洗面所	通常 (曲がる材質)	2歳0～5か月	食後歯を磨いてるときに台座にぶつかり、歯ブラシが口の中に入ってしまった、切り傷になりました。
物にぶつかる	洗面所	通常 (曲がる材質)	3歳0～5か月	目を離した隙に口にくわえて動いていたときに洗面台にぶつかった。
人にぶつかる	リビング	通常	1歳0～5か月	リビングで、歯を磨いてると妹がぶつかった。
人にぶつかる	リビング	通常	2歳6～11 か月	後ろからきょうだいが突進して来て口の中に入っていた歯ブラシが刺さった。幸い軽症。
人にぶつかる	リビング	通常	3歳0～5か月	歯ブラシをくわえたまま歩き回って兄弟とあそんでいたら体に歯ブラシがぶつかりのどに刺さりそうになった。
人にぶつかる	リビング	持ち手リング	1歳6～11 か月	1歳6か月ごろ、リビングで寝ながら歯を磨いていたら急に起き上がり私とぶつかり歯ブラシが歯茎に当たったが特に怪我はなかった。
転落	リビング	通常	1歳6～11 か月	ソファの上で磨いていたとき急にふざけて転がりだし、歯ブラシを咥えたまま落ちた。

転落	リビング	通常	2歳0～5か月	踏み台からバランスを崩し歯ブラシを咥えたまま後方に転倒した。
転落	リビング	安全具付き	1歳0～5か月	ソファで磨いていて歯ブラシを口に入れた状態で落ちた。口に少し刺さったみたいだったが、大きな怪我には至らなかった。
転落	洗面所	通常	2歳0～5か月	洗面台で台から落ちて歯ブラシが口に当たって血が出た。
転落	洗面所	通常 (曲がる材質)	5歳0～5か月	夕食後の歯みがきの際、洗面所で口に歯ブラシを咥えたまま踏み台に乗り、少し乗り出してコップに水を汲もうとしたところ、足を踏み外して転落した。歯みがきを始めるところで、父は少し後ろで見ていた為、転落を防ぐことができなかった。本人曰く内頬を強めに擦ったとのことで、確認しても特に傷が見られなかったことから特に治療等はしなかった。
動いた・動こうとした	リビング	通常	3歳6～11 か月	父が磨いていて、子供が顔の向きを変えたので口の奥に刺さって血が出た。
動いた・動こうとした	洗面所	通常	4歳0～5か月	洗面所で仕上げ磨きをしている時に、姉が歯ブラシを取りに来た際、足に躓き、驚いて子供が顔を動かしてしまったために、歯茎を強くこすってしまった。出血はなかったですが、赤くなっていました。その後も痛がらなかったなので、受診はせず経過観察から自然治癒しました。
奥まで入れすぎた	リビング	安全具付き	0歳6～11 か月	安全具が付いている歯ブラシだったが、反対向きに持っしまい、喉の奥の方まで入れてしまった。ケガはしなかったが、危ないので1人で持たせないようにした。
その他	リビング	安全具付き	0歳6～11 か月	座って子供に歯ブラシをさせていた時に、安全リングが口を開けた状態にちょうどハマり取れなくなった。

(9) ヒヤリ・ハット及び危害の原因

ヒヤリ・ハット及び危害の原因は、「保護者が目を離してしまった」が33.2%と最も高かったが、前回調査の40.0%から6.8ポイントの減少であった。次いで「歯をみがく姿勢が悪かった」は28.6%で、25.0%から3.6ポイントの増加、「くわえたまま移動しない、歯ブラシで遊ばないなど、子供に注意していなかった」は28.6%で、36.3%から7.7ポイントの減少であった。「その他」では、「くわえたまま移動しない」等の注意はしていたが子供が守らず起こったとの回答が半分程度を占めた（図表41）。

図表 41. ヒヤリ・ハット及び危害の原因 (Q23) (複数回答)



【ヒヤリ・ハット及び危害の原因別】歯ブラシによる子供のケガの程度

ヒヤリ・ハット及び危害の原因別に子供のケガの程度をみると、いずれの原因でも「ケガをせず、病院にも行かなかった」が多い傾向にあり、「保護者が目を離してしまった」では48人であった（図表 42）。

図表 42. 【ヒヤリ・ハット及び危害の原因別】歯ブラシによる子供のケガの程度（Q23×Q19）

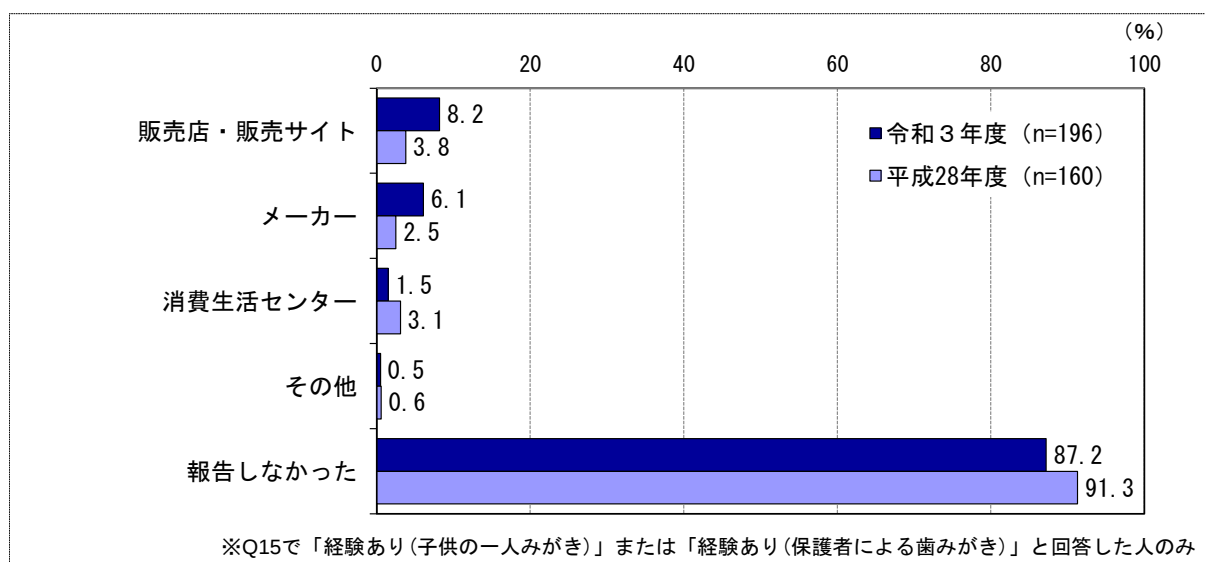
	全体 n	歯 か つ た 悪 か つ た 歯 の 置 き 場 所 が	歯 を み が く 場 所 が 悪 か つ た	歯 を み が く 姿 勢 が 悪 か つ た	保 護 者 が 目 を 離 し て し ま つ た	子 供 に 注 意 し て い な い な ど、 く わ え た ま ま 移 動 し な い、 歯 に ラ シ で 遊 ば な い な ど、	歯 が 壊 れ た 歯 の ラ シ が 壊 れ て い た、	製 品 の 注 意 表 示 が わ か り づ ら い、 読 み に く い	製 品 を 選 ん で し ま い た （年 齢、 発 育 状 況 に あ わ な い）	子 供 に あ わ な い （年 齢、 発 育 状 況 に あ わ な い）	そ の 他
	196	21	37	56	65	56	7	7	6	13	
ケガをして入院した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ケガをして通院した	4	1	1	3	1	-	-	-	-	-	-
ケガをして病院へ行った（入院・通院を除く）	10	2	4	2	3	2	1	1	1	1	1
ケガをしたが病院には行かなかった	27	1	7	14	9	9	5	4	-	-	2
ケガの恐れがあり、病院へ行った（ケガはしていない）	9	1	3	2	4	4	1	-	-	-	-
ケガをせず、病院にも行かなかった	146	16	22	35	48	41	-	2	5	10	

※Q15で「経験あり（子供の一人みがき）」または「経験あり（保護者による歯みがき）」と回答した人のみ（人）

(10) ヒヤリ・ハット及び危害のあった製品についての相談・報告先

ヒヤリ・ハット及び危害のあった製品についての相談・報告先は、「報告しなかった」が87.2%と最も高かった。また、「報告しなかった」を除くと、「販売店・販売サイト」が8.2%と最も高く、前回調査の3.8%から4.4ポイントの増加であった。次いで「メーカー」が6.1%で、2.5%から3.6ポイントの増加であった（図表43）。

図表 43. ヒヤリ・ハット及び危害のあった製品についての相談・報告先（Q24）

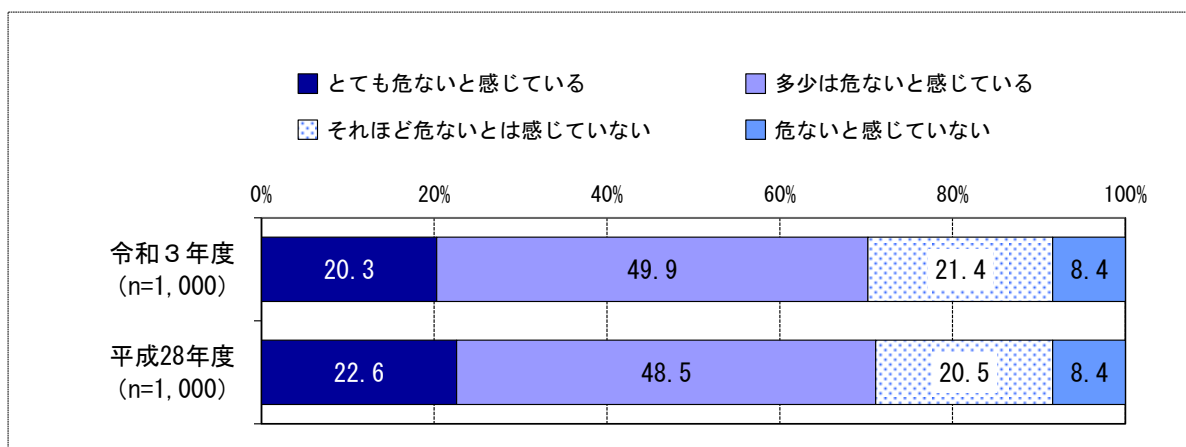


7. 子供の歯みがき事故に対する意識

(1) 子供の歯ブラシの取扱い

子供の歯ブラシの取扱いについては、「とても危ないと感じている」が20.3%で、前回調査の22.6%から2.3ポイントの減少であった。「多少は危ないと感じている」は49.9%で、48.5%から1.4ポイントの増加であった（図表44）。

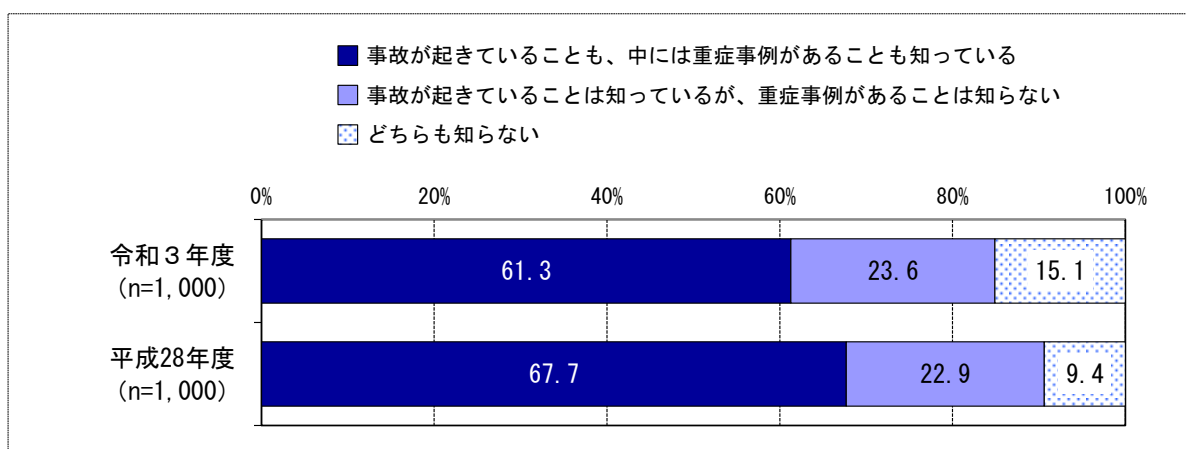
図表 44. 子供の歯ブラシの取扱い（Q25）



(2) 子供の歯ブラシによる事故や重症事例の認知状況

子供の歯ブラシによる事故や重症事例の認知状況については、「事故が起きていることも、中には重症事例があることも知っている」が61.3%で、前回調査の67.7%から6.4ポイントの減少であった。「事故が起きていることは知っているが、重症事例があることは知らない」は23.6%で、前回調査の22.9%から僅か0.7ポイントの増加にとどまった（図表45）。

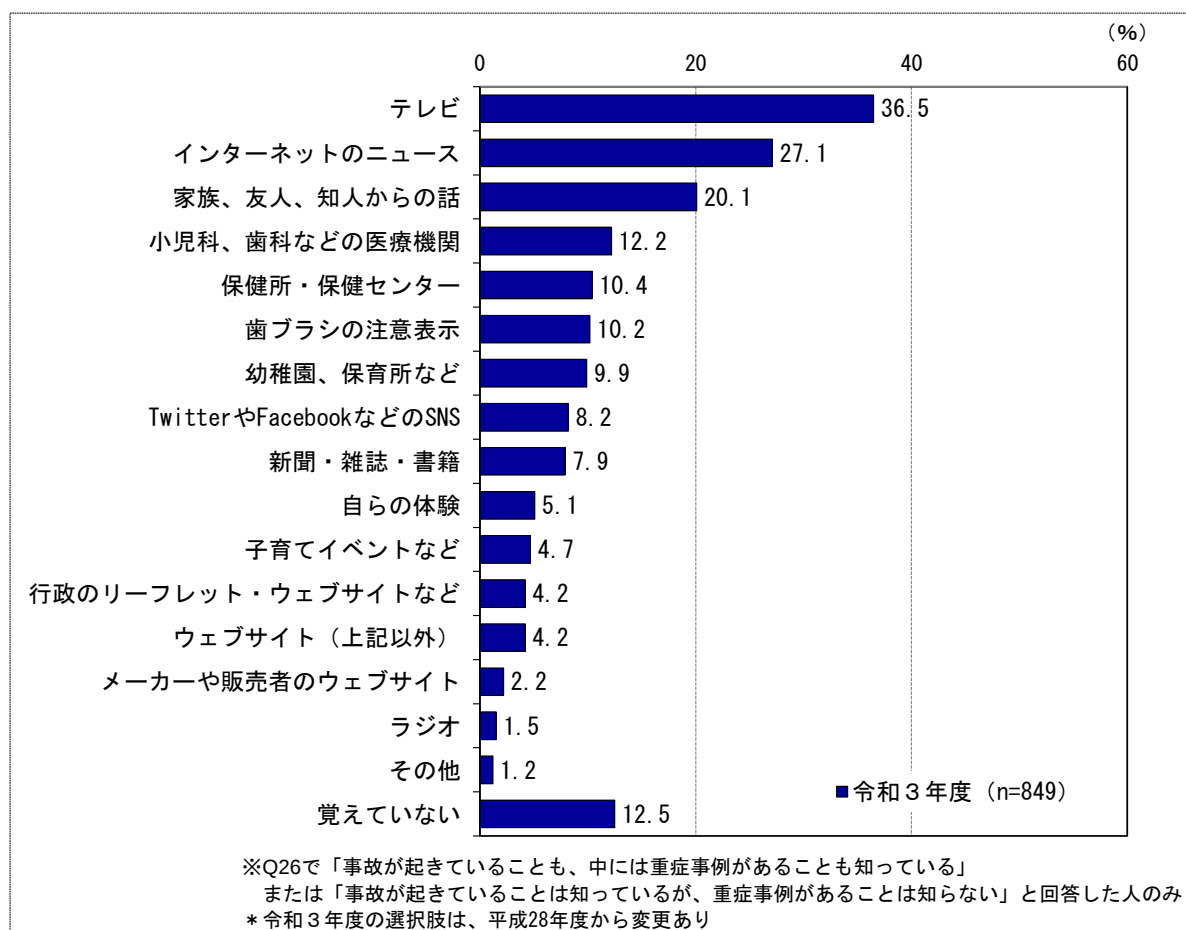
図表 45. 子供の歯ブラシによる事故や重症事例の認知状況（Q26）



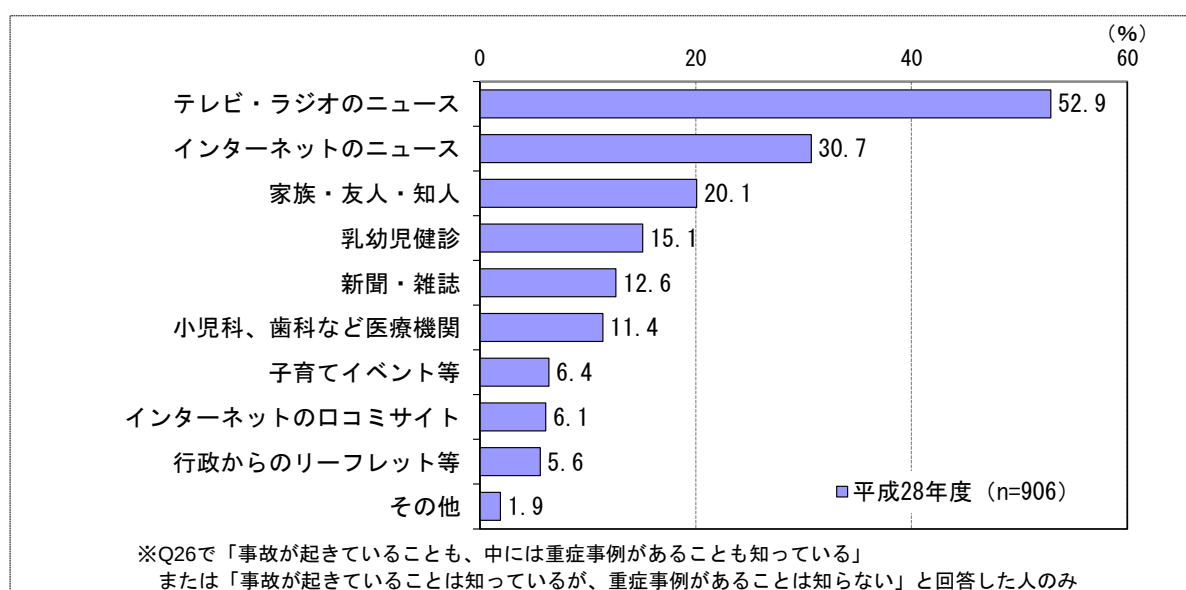
(3) 子供の歯みがき事故を知った経緯

子供の歯みがき事故を知った経緯は、「テレビ」が36.5%と最も高かったが、前回調査の「テレビ・ラジオのニュース」52.9%から16.4ポイントの減少であった。次いで「インターネットのニュース」が27.1%で、30.7%から3.6ポイントの減少であった。また、新規選択肢の「歯ブラシの注意表示」は10.2%、「TwitterやFacebookなどのSNS」は8.2%であった。その他では、医療・保育関係の業務従事によるものや、学生時の教育で知ったなどの回答が多かった（図表46）。

図表 46. 子供の歯みがき事故を知った経緯（Q27）＜令和3年度＞



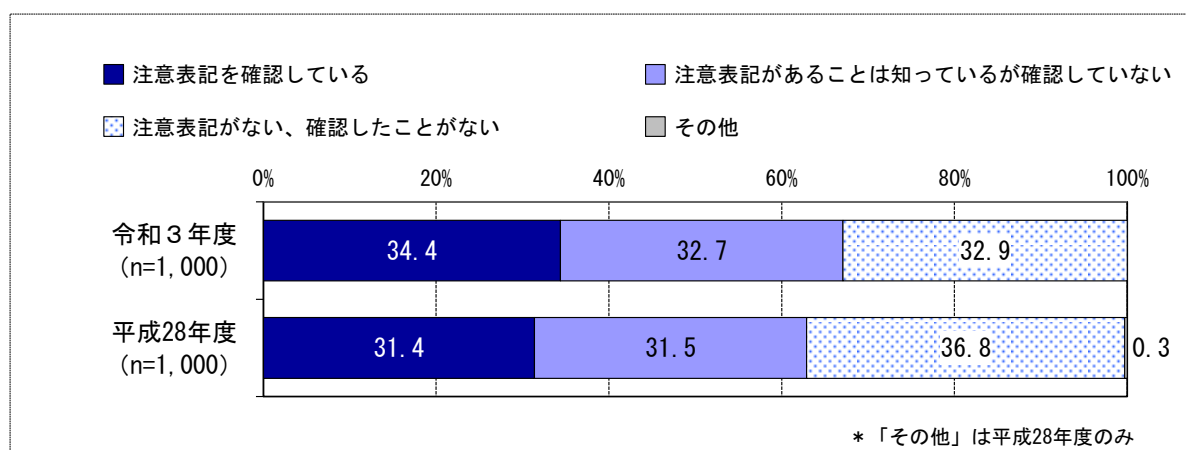
図表 47. 子供の歯みがき事故についての認知経路 <平成 28 年度>



(4) 歯ブラシのパッケージの注意表記確認状況

歯ブラシのパッケージの注意表記確認状況については、「注意表記を確認している」は 34.4%で、前回調査の 31.4%から 3.0 ポイントの増加であった。「注意表記があることは知っているが確認していない」は 32.7%、「注意表記がない、確認したことがない」は 32.9%であった (図表 48)。

図表 48. 歯ブラシのパッケージの注意表記確認状況 (Q28)



(5) 子供の歯ブラシの安全性についての改善点・不安・疑問・要望

子供の歯ブラシの安全性について、改善点、不安や疑問など感じていること、事業者（メーカーや販売店など）や行政への要望について自由回答形式で尋ね、1,000 件中 206 件の回答を得られた。内容別の分類と主な意見・要望は以下のとおりであった（図表 49）。

分類した意見・要望のうち、最も多かったのは「安全性に配慮した製品改良（64 件）」に関する内容で、次いで「親の注意・配慮を重視（32 件）」、「注意喚起・啓発（31 件）」であり、「子供に対する注意喚起・啓発（23 件）」も多かった。

図表 49. 子供の歯ブラシの安全性についての改善点・不安・疑問・要望（Q29）

分類項目		主な意見・要望
安全性に配慮した製品改良 64 件	形状改善 22 件	口の奥に入らないような設計
	安全要望 16 件	安全な歯ブラシの開発、ガイドラインや規制策定
	素材・材質 15 件	柔らかい素材、破損しにくい材質
	毛先 6 件	噛んでも抜けにくい毛、柔らかい毛
	補助器具 5 件	簡単に外せない器具、のど突き防止
親の注意・配慮を重視 32 件	親の責任 18 件	保護者の責任、歯ブラシの選択の重要性
	見守り 11 件	想定外の行動に対応できるよう、親が見守ること
	しつけ、注意喚起 3 件	子供に正しい姿勢や磨き方を習慣づけること
注意喚起・啓発 31 件		歯ブラシのパッケージや CM で注意表示、行政からの啓発
子供に対する注意喚起・啓発 23 件		子供向け番組や絵本での注意喚起、事故事例を伝える機会の創出
製品に対する不満、不安 10 件		まとめ売りをしてほしい、安全性の低い歯ブラシの販売禁止
価格 8 件		価格が安く、より磨きやすいものの販売
事故事例の開示 8 件		過去の事故事例を HP や SNS で具体的に掲載・拡散
対応を苦慮 8 件		具体的な対策・方法など
子供に好まれる工夫 5 件		電動歯ブラシのようなおもちゃ感覚のもの、イラスト入りなど
注意事項の明記 5 件		危険性をパッケージに明示

① 安全性に配慮した製品改良を求める意見（64 件）

【形状改善】（22 件）

- ・ ある程度の年齢までの物には喉に刺さらないような工夫のある歯ブラシがあると良い。
- ・ 口の奥に入らないような設計にする。
- ・ 小さい子用の口の奥まで行かないような歯ブラシでも、少し目を離すと持ち手の方を食べて遊んでいることがあるのでなんとかなると嬉しい。
- ・ 歯ブラシの長さがもう少し選べると良いと思います。あまり短くても磨きにくいですが、もう少し短いと万が一の時に奥までいきにくいと思います。

【安全要望】（16 件）

- ・ 子供はどうしてもおとなしくしていられず動き回ってしまうことも多々ありますので、できるだけ事故を未然に防ぐことのできる歯ブラシの開発をお願いします。
- ・ もっと安心して使える歯ブラシを作ってほしい。
- ・ おもちゃは子供がなるべく怪我をしないよう素材、構造的に設計されていると聞きました。歯ブラシも同様なガイドラインや規制があると良いかと思います。

【素材・材質】（15 件）

- ・ 持つ部分が柔らかくなっているタイプの種類が増えてほしい。
- ・ 万が一子供がくわえたまま転んでも怪我をしないように、大きい子の歯ブラシもグニャグニャ素材にするなどして歯ブラシに工夫がされていると助かります。
- ・ 多少値段が上がっても先端が破損しにくい材質に変更はできませんか？

【毛先】（6 件）

- ・ 歯ブラシを噛んだりすることがあり、毛が抜けてしまうことも多い。もう少し抜けにくくなるといいなと思う。
- ・ 子供の歯ブラシのやわらかめは柔らかくないです。もっともっと柔らかくしてほしいです。いくら優しく力を入れずに磨いても毛が硬いせいで歯茎から血が出ます。

【補助器具】（5 件）

- ・ 安全プレート型を最初は使っていたのですが、小さな子でも簡単に取り外せてしまいました。目を離すことはないですが、簡単に外せないようにするか、くっついていたらいいのになと思いました。
- ・ 一歳半ごろからのどつき防止のない歯ブラシが販売されているところが多いが、幼稚園頃までは全てのどつき防止付きにした方が安全ではないかと思います。

② 親の注意・配慮を重視する意見（32 件）

【親の責任】（18 件）

- ・ そもそも、歯ブラシは歯をキレイにするためのものであって、安全性向上のためにその機能が落ちたり、事故が起きたのを歯ブラシのせいにするのは違うと思う。使用する人の意識の問題。
- ・ 安全性を考慮した歯ブラシはたくさん出ているので、それを選んで親が近くにいれば大抵の事故は防げると思っている。
- ・ 保護者が気をつけるべき事だと思う。

【見守り】（11 件）

- ・ 奥に入らないようにストッパーなどがついた歯ブラシもあるが、結局は親が見守ることが1番だと思う。
- ・ 想定外のことをするのが子供なので、常に大人が見ていないと、歯ブラシを持たせることは危ないと思う。
- ・ 歯ブラシに安全器具付きの物を使用しているので、歯ブラシ自体に不安はそんなにないので、持ったままや咥えたまま歩いたり遊んだりしないよう注意して見ている。

【しつけ、注意喚起】（3 件）

- ・ 歯ブラシそのものの安全な形状も大事だが、室内で走らないとか、何かをする時には立ち歩かないと言ったマナーのしつけが必要。幼稚園などでも廊下を走るような子供は叱るべき。
- ・ 歯ブラシの安全性はかなり高いように思うので、なかなか難しいですが子供に正しい姿勢で歯磨きをするよう言い聞かせ、習慣付けていくしかないと思います。

③ 注意喚起・啓発を求める意見（31 件）

- ・ 棒状のもの（この場合歯ブラシ）を咥えたまま歩いたり遊んだりしたら危ないということは常識だとは思いますが、わかっているでも気を抜きがちなので、もっと歯ブラシのパッケージやCM、広告などあらゆる場面で必ず大人が見守って安全に使用するよう呼びかけるべきかと思う。
- ・ 歯ブラシの柄に硬さがないと磨けないから、結局は注意喚起をするしかないと思う。
- ・ 喉つき防止などの対策をもう少し強化してもらえると安心なのかなと感じました。事故については知らないことが多いので、行政からの啓発も必要だと感じます。
- ・ もっと注意喚起してほしい。母親は情報を持っていますが、夫や祖父母世代に浸透していない。
- ・ 歯ブラシのCMのときに、子供ののどに刺さる事故が起きているというような内容を入れてほしい。

④ 子供に対する注意喚起・啓発を求める意見（23 件）

- ・ 子供でも危険を理解できる子供向けの番組などを作成してYouTubeで公開してほしい。
- ・ アニメや絵本など、歯みがき中は歩いたり動き回ると危ないというものがあれば見せたい。
- ・ 歯ブラシをくわえたまま歩いて事故が起きた例など、危険を伝える機会を子供達に与えてほしい。

⑤ 製品に対する不満、不安（10 件）

- ・ 適応年齢が書いてあるが、1 歳過ぎあたりからどれも変わらない気がする。1 歳からと書いてあるのにヘッドがすごく大きかったりするのもあるし違いがよくわからない。
- ・ 噛んだりしないような工夫があると嬉しい。すぐに駄目になる事が多いので。
- ・ 歯ブラシを噛んですぐダメにしてしまうので、一本ずつではなくまとめ売りしてほしい。
- ・ 危ない歯ブラシはそもそも販売禁止としてほしい。

⑥ 価格（8 件）

- ・ 安全防止機能はもちろんのこと、より良いものを安価に、コスト面で頑張ってください。
- ・ 小さい頃は安全性を考えて奥まで入らないような歯ブラシを使っていたが、高かったり磨きにくかったりするのので、今は歯科医お勧めの磨きやすい普通の歯ブラシを使っている。子供が噛んだり消耗が早いので、もう少し価格も安く磨きやすい歯ブラシが欲しいです。
- ・ 価格を安くしてほしい。

⑦ 事故事例の開示を求める意見（8 件）

- ・ 具体的に過去の事故例をまとめた注意喚起の HP や、SNS のアカウント等があれば手軽に拡散されて色んな人が知る機会になるのではないかと思います。
- ・ どのような事故が起きているのか具体的に知りたい。

⑧ 対応を苦慮する意見（8 件）

- ・ 危険なのはわかっているが、対策できない。
- ・ 歩き回らない方法を教えてほしい。
- ・ 皆様どういった配慮をしているか知りたい。

⑨ 子供に好まれる工夫を求める意見（5 件）

- ・ 大人が電動歯ブラシで磨くように、子供もおもちゃや遊び感覚で歯磨き出来る歯ブラシがあると良い。
- ・ 子供はキャラクターが好きなので、イラスト入りが好ましい。
- ・ とにかく歯磨きが嫌いなのでもっと楽しく磨ける商品が欲しい。

⑩ 注意事項の明記を求める意見（5 件）

- ・ タバコのパッケージに健康を阻害する注意書きが大々的にあるように、誤った使い方の危険性をパッケージに明示してもいいと思う。
- ・ 表示を表面に記載した方が良い。

8. 調査結果のまとめ

(1) 子供の歯みがきの方法について

- 子供の歯みがきの方法は、「子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき（仕上げみがき）をしている」が 66.5%と最も高く、次いで「保護者による子供の歯みがきのみ」が 28.7%であった（P.4）。
- 保護者が子供の仕上げみがきをするとき、子供が使ったものと同じ歯ブラシを使用しているか調査したところは、「子供と同じ歯ブラシを使用している」は 65.6%で、前回調査の 77.9%から 12.3 ポイントの減少であった（P.6）。

(2) 使用している歯ブラシについて

- 子供の一人みがきで使用する歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が 72.1%と最も高かった（P.7）。
- 保護者による子供の歯みがきで使用する歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が 53.3%と最も高く、次いで「仕上げ用」が 27.9%であった（P.9）。
- 歯ブラシの購入場所は、「薬局・ドラッグストア」が 65.7%と最も高かった。「ディスカウントストア・スーパーマーケット」は 15.4%で、前回調査の 29.0%から 13.6 ポイントの減少であった（P.15）。

(3) 子供の歯みがきの状況

- 子供の一人みがきの頻度は、「一日 3 回以上」は 8.3%、「一日 2 回」は 45.2%、「一日 1 回」は 41.5%であった。保護者による子供の歯みがきの頻度は、「一日 3 回以上」は 5.0%、「一日 2 回」は 34.9%、「一日 1 回」は 56.5%であった（P.16）。
- 子供の一人みがきをする場所は、「リビング」が 67.5%と最も高く、次いで「洗面所」が 42.2%であった。保護者による子供の歯みがきをする場所は、「リビング」が 75.4%と最も高く、次いで「洗面所」が 27.9%であった（P.19）。
- 子供の一人みがき時の姿勢は、「床に立って」が 40.7%と最も高く、次いで「床に座って」が 37.0%、「ソファ・椅子に座って」が 21.6%であった（P.20）。
- 子供の歯みがき時の付き添い状況については、「必ず保護者が付き添っている」が 55.0%と最も高く、次いで「たまに保護者が付き添っている」が 26.9%であった（P.22）。
- 保護者による子供の歯みがき時の姿勢は、「保護者の膝の上に乗せて、頭が動かないようにして」が 47.5%と最も高く、次いで「子供を床やベッドなどに寝かせて」が 38.1%であった（P.23）。
- 子供の一人みがきにかかる時間は、「1 分」が 27.6%と最も高く、次いで「2 分」が 25.4%であった（P.24）。
- 保護者による子供の歯みがきにかかる時間は、「2 分」が 33.7%と最も高く、次いで「1 分」が 26.1%であった（P.25）。

- 子供の歯みがき時の動き回り状況については、「いつも動き回る」は 24.7%、「ときどき動き回る」は 33.7%、「たまに動き回ることがある」は 24.0%、「動き回ることはない」は 17.7%であった (P.26)。
- 安全面について行っていること・気をつけていることは、「歯みがき中に子供を歩かせない」が 51.8%と最も高かった。また、「安全に配慮された歯ブラシを使っている」は 25.3%で、前回調査の 13.1%から 12.2 ポイントの大きな増加であった。新規選択肢の「歯ブラシを子供の手の届くところに置きっぱなしにしない」は 23.1%であった (P.27)。
- 歯みがきの習慣について行っていること・気をつけていることは、「食事後など、決まった時間に歯をみがく」が 49.6%と最も高く、次いで「家族と一緒に歯をみがく」が 28.8%、「子供の好きなキャラクターの歯みがきグッズを使う」が 17.5%であった (P.28)。

(4) 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験

- 歯ブラシによるヒヤリ・ハット及び危害経験の「経験あり（子供の一人みがき）」と「経験あり（保護者による歯みがき）」を合わせると 19.6%であった (P.29)。
- 子供の年齢は、「2歳0～5か月」が 19.9%と最も高く、次いで「3歳0～5か月」が 15.8%であった (P.30)。
- 発生場所は、「自宅のリビング」が 60.7%と最も高く、次いで「自宅の洗面所」が 21.4%であった (P.31)。
- 発生時の状況については、「転んだ（ぶつかるなどして、転んだケースも含む）」が 45.9%と最も高く、次いで「物にぶつかった」が 23.0%であった (P.32)。
- 歯ブラシによる子供のケガの程度については、ケガをした（「ケガをして入院した」、「ケガをして通院した」、「ケガをして病院へ行った（入院・通院を除く）」、「ケガをしたが病院には行かなかった」の合計）と回答した割合は 20.9%であった (P.33)。
- 歯ブラシによる子供のケガの状況については、「歯ブラシが口の中に刺さった」のは 13.8%で、ケガをした回答を合計すると 42.4%であった。また、「歯ブラシが口の中に当たったが、傷はできず、内出血や腫れるなどもなかった」が 53.6%と最も高かった (P.34)。
- 使用していた歯ブラシの種類は、「通常タイプ」が 63.3%と最も高かった (P.35)。
- 原因は、「保護者が目を離してしまった」が 33.2%と最も高く、次いで「歯をみがく姿勢が悪かった」が 28.6%、「くわえたまま移動しない、歯ブラシで遊ばないなど、子供に注意していなかった」も 28.6%であった (P.39)。
- 製品についての相談・報告は、「報告しなかった」が 87.2%と最も高かった。また、「報告しなかった」を除くと、「販売店・販売サイト」が 8.2%と最も高かった (P.41)。

(5) 子供の歯みがき事故に対する意識

- 子供の歯ブラシの取扱いについては、「とても危ないと感じている」は 20.3%、「多少は危ないと感じている」は 49.9%であった (P.42)。

- 子供の歯ブラシによる事故や重症事例の認知状況については、「事故が起きていることも、中には重症事例があることも知っている」は 61.3%、「事故が起きていることは知っているが、重症事例があることは知らない」は 23.6%であった (P.42)。
- 子供の歯みがき事故を知った経緯は、「テレビ」が 36.5%と最も高く、次いで「インターネットのニュース」が 27.1%であった (P.43)。
- 歯ブラシのパッケージの注意表記確認状況については、「注意表記を確認している」は 34.4%、「注意表記があることは知っているが確認していない」は 32.7%、「注意表記がない、確認したことがない」は 32.9%であった (P.44)。
- 子供の歯ブラシの安全性についての改善点、不安や疑問など感じていること、事業者（メーカーや販売店など）や行政への要望では、「安全性に配慮した製品改良（64 件）」に関する内容が最も多く、次いで「親の注意・配慮を重視（32 件）」、「注意喚起・啓発（31 件）」であった (P.45)。

資料：アンケート調査 設問及び単純集計表

ＳＣ１ あなたの性別を教えてください。

	件数	割合(%)
男性	446	44.6
女性	554	55.4
n	1,000	100.0

ＳＣ２ あなたの年齢を教えてください。

	件数	割合(%)
20歳未満	0	0.0
20代	75	7.5
30代	564	56.4
40代	328	32.8
50代	32	3.2
60代	1	0.1
70歳以上	0	0.0
n	1,000	100.0

ＳＣ３ あなたのお住まいの都道府県を教えてください。

	件数	割合(%)
東京都	1,000	100.0
東京都以外	0	0.0
n	1,000	100.0

ＳＣ４ あなたは、お子様と同居していますか。

	件数	割合(%)
はい	1,000	100.0
いいえ	0	0.0
n	1,000	100.0

ＳＣ５ 同居しているお子様は何人ですか。

	件数	割合(%)
1人	437	43.7
2人	441	44.1
3人	101	10.1
4人	17	1.7
5人以上	4	0.4
n	1,000	100.0

SC6 同居されているお子様の年齢をすべてお選びください。（複数選択可）

	件数	割合(%)
6か月未満	73	7.3
6か月以上1歳未満	37	3.7
1歳	157	15.7
2歳	223	22.3
3歳	215	21.5
4歳	221	22.1
5歳	221	22.1
小学校入学前の6歳	165	16.5
小学生以上	296	29.6
n	1,000	100.0

「子供の歯みがきの実態」の調査対象となる子供の年齢

（SC6の回答のうち、1歳～6歳（未就学児）でより年齢の低い子供1人のみ）

	件数	割合(%)
1歳	157	15.7
2歳	223	22.3
3歳	187	18.7
4歳	166	16.6
5歳	155	15.5
小学校入学前の6歳	112	11.2
n	1,000	100.0

ここからは、【●歳※】のお子様について回答してください。

同じ年齢のお子様が複数いる場合は、うち1人について回答してください。

※「『子供の歯みがきの実態』の調査対象となる子供の年齢」を表示。

SC7 お子様は歯みがきを始めていますか。

	件数	割合(%)
始めている	1,000	100.0
まだ始めていない	0	0.0
n	1,000	100.0

Q 1 お子様の歯みがきは主にどのように行っていますか。

	件数	割合 (%)
子供が一人みがきをした後、保護者による子供の歯みがき(仕上げみがき)をしている	665	66.5
子供の一人みがきのみ	48	4.8
保護者による子供の歯みがきのみ	287	28.7
n	1,000	100.0



Q 2 保護者の方がお子様の仕上げみがきをするとき、お子様が使用している歯ブラシを使用していますか。

	件数	割合 (%)
子供と同じ歯ブラシを使用している	436	65.6
子供とは別の歯ブラシを使用している	229	34.4
n	665	100.0

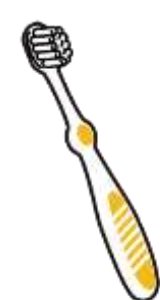
Q 3 お子様の歯みがきの際に使用する歯ブラシは主にどのようなタイプですか。

お子様の一人みがきで使用する歯ブラシ

	件数	割合(%)
通常タイプ	514	72.1
通常タイプ(曲がる材質)	49	6.9
コブ付きタイプ	24	3.4
安全具付きタイプ	49	6.9
持ち手リングタイプ	13	1.8
電動歯ブラシ	22	3.1
仕上げ用	42	5.9
その他	0	0.0
n	713	100.0

保護者の方によるお子様の歯みがきで使用する歯ブラシ

	件数	割合(%)
通常タイプ	275	53.3
通常タイプ(曲がる材質)	16	3.1
コブ付きタイプ	15	2.9
安全具付きタイプ	26	5.0
持ち手リングタイプ	8	1.6
電動歯ブラシ	28	5.4
仕上げ用	144	27.9
その他	4	0.8
n	516	100.0



通常タイプ



通常タイプ
(曲がる材質)



コブ付きタイプ



安全具付きタイプ



持ち手リングタイプ



電動歯ブラシ



仕上げ用

Q 4 使用している歯ブラシを選択した理由をお答えください。

お子様の一人みがきで使用している歯ブラシを選択した理由（3つまで選択可）

	件数	割合(%)
ヘッドの大きさ	181	25.4
握りやすさ	161	22.6
毛の硬さ、やわらかさ	133	18.7
価格	212	29.7
メーカー、ブランド	48	6.7
デザイン(イラスト、色)	103	14.4
キャラクター	186	26.1
安全性(のど突き防止など)	83	11.6
表示のわかりやすさ	3	0.4
対象年齢	198	27.8
汚れを落とす効果	30	4.2
磨きやすさ、使いやすさ	114	16.0
購入しやすさ	65	9.1
その他	26	3.6
特になし	41	5.8
n	713	100.0

保護者の方によるお子様の歯みがきで使用している歯ブラシを選択した理由（3つまで選択可）

	件数	割合(%)
ヘッドの大きさ	156	30.2
握りやすさ	78	15.1
毛の硬さ、やわらかさ	137	26.6
価格	133	25.8
メーカー、ブランド	31	6.0
デザイン(イラスト、色)	40	7.8
キャラクター	66	12.8
安全性(のど突き防止など)	73	14.1
表示のわかりやすさ	4	0.8
対象年齢	111	21.5
汚れを落とす効果	63	12.2
磨きやすさ、使いやすさ	142	27.5
購入しやすさ	49	9.5
その他	16	3.1
特になし	33	6.4
n	516	100.0

Q 5 お子様用の歯ブラシはどこで購入していますか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
薬局・ドラッグストア	657	65.7
歯科医院	88	8.8
ディスカウントストア・スーパーマーケット	154	15.4
家電量販店	16	1.6
ホームセンター	53	5.3
ベビー・子供用品販売店	171	17.1
コンビニエンスストア	4	0.4
100円ショップ	24	2.4
インターネットによる通信販売	144	14.4
その他	9	0.9
覚えていない、わからない	34	3.4
n	1,000	100.0

Q 6 お子様の歯みがきの頻度を教えてください。

子供の一人みがき

	件数	割合(%)
一日1回未満	36	5.0
一日1回	296	41.5
一日2回	322	45.2
一日3回以上	59	8.3
n	713	100.0

保護者による子供の歯みがき

	件数	割合(%)
一日1回未満	34	3.6
一日1回	538	56.5
一日2回	332	34.9
一日3回以上	48	5.0
n	952	100.0

Q 7 お子様は何歳から歯みがきを始めましたか。

子供の一人みがき

	件数	割合(%)
0歳0～5か月	16	2.2
0歳6～11か月	120	16.8
1歳0～5か月	130	18.2
1歳6～11か月	81	11.4
2歳0～5か月	117	16.4
2歳6～11か月	31	4.3
3歳0～5か月	101	14.2
3歳6～11か月	35	4.9
4歳0～5か月	40	5.6
4歳6～11か月	11	1.5
5歳0～5か月	19	2.7
5歳6～11か月	8	1.1
6歳0～5か月	4	0.6
n	713	100.0

保護者による子供の歯みがき

	件数	割合(%)
0歳0～5か月	93	9.8
0歳6～11か月	387	40.7
1歳0～5か月	261	27.4
1歳6～11か月	91	9.6
2歳0～5か月	54	5.7
2歳6～11か月	19	2.0
3歳0～5か月	34	3.6
3歳6～11か月	4	0.4
4歳0～5か月	8	0.8
4歳6～11か月	0	0.0
5歳0～5か月	1	0.1
5歳6～11か月	0	0.0
6歳0～5か月	0	0.0
n	952	100.0

Q 8 ご自宅でのお子様の歯みがきはどこでしますか。

お子様の一人みがき（複数選択可）

	件数	割合(%)
洗面所	301	42.2
浴室	39	5.5
リビング	481	67.5
寝室	69	9.7
キッチン	16	2.2
その他	0	0.0
n	713	100.0

保護者による子供の歯みがき（複数選択可）

	件数	割合(%)
洗面所	266	27.9
浴室	56	5.9
リビング	718	75.4
寝室	119	12.5
キッチン	22	2.3
その他	0	0.0
n	952	100.0

Q 9 お子様は歯みがき（一人みがき）をどのような姿勢で行っていますか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
床に立って	290	40.7
踏み台の上に立って	100	14.0
ソファ・椅子の上に立って	67	9.4
床に座って	264	37.0
踏み台に座って	33	4.6
ソファ・椅子に座って	154	21.6
床やベッドなどに寝ころんで	116	16.3
その他	5	0.7
覚えていない、わからない	7	1.0
n	713	100.0

Q 10 お子様は歯みがき（一人みがき）をするとき、どなたか付き添っていますか。

	件数	割合(%)
子供一人だけ	81	11.4
子供だけ(兄弟姉妹と一緒に)	41	5.8
たまたま保護者が付き添っている	192	26.9
必ず保護者が付き添っている	392	55.0
その他	7	1.0
覚えていない、わからない	0	0.0
n	713	100.0

Q 1 1 保護者の方がお子様の歯をみがくとき、どのような姿勢で行っていますか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
子供を床に立たせて	167	17.5
子供を踏み台に立たせて	63	6.6
子供をソファ・椅子の上に立たせて	43	4.5
子供を床に座らせて	130	13.7
子供を踏み台に座らせて	27	2.8
子供をソファ・椅子に座らせて	97	10.2
子供を床やベッドなどに寝かせて	363	38.1
保護者の膝の上に乗せて、頭が動かないようにして	452	47.5
その他	1	0.1
n	952	100.0

Q 1 2 お子様の歯みがきにかかる時間はどの位ですか。

子供の一人みがき

	件数	割合(%)
1分未満	97	13.6
1分	197	27.6
2分	181	25.4
3分	159	22.3
4分	15	2.1
5分	49	6.9
6分以上	15	2.1
n	713	100.0

保護者による子供の歯みがき

	件数	割合(%)
1分未満	95	10.0
1分	248	26.1
2分	321	33.7
3分	200	21.0
4分	23	2.4
5分	53	5.6
6分以上	12	1.3
n	952	100.0

Q 1 3 お子様は歯ブラシを口にくわえたり、手に持ったまま、動き回りますか。

	件数	割合(%)
いつも動き回る	176	24.7
ときどき動き回る	240	33.7
たまに動き回ることがある	171	24.0
動き回ることはない	126	17.7
n	713	100.0

Q 1 4 - 1 安全面について、お子様の歯みがきで行っていることや、気をつけていることはありますか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
安全に配慮された歯ブラシを使っている	253	25.3
歯をみがく場所に気をつけている	288	28.8
歯をみがく姿勢に気をつけている	269	26.9
歯みがき中に子供を歩かせない	518	51.8
歯みがき中は必ず子供の側で見守っている	316	31.6
歯みがき中はできる限り子供の側で見守っている	254	25.4
子供の危ない行動に気付いたときは注意している	496	49.6
歯ブラシを子供の手の届くところに置きっぱなしにしない	231	23.1
その他	4	0.4
特に何もしていない	64	6.4
n	1,000	100.0

Q 1 4 - 2 歯みがきの習慣について、お子様の歯みがきで行っていることや、気をつけていることはありますか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
家族と一緒に歯をみがく	288	28.8
鏡を見ながら、歯をみがく	135	13.5
食事後など、決まった時間に歯をみがく	496	49.6
歯みがきにかかる時間を決めて行う	99	9.9
歯をみがいたら、ほめたり、シールを貼るなどする	130	13.0
歯みがきアプリや歯みがき絵本などの歯みがきを補助するツールを使う	73	7.3
子供の好きな音楽を流したり、動画を見せながら歯をみがく	77	7.7
子供の好きなキャラクターの歯みがきグッズを使う	175	17.5
その他	6	0.6
特に何もしていない	168	16.8
n	1,000	100.0

★ここからは、同居しているすべてのお子様についてお答えください、

なお、小学生以上のお子様については、**小学校入学前まで**の時期に限定してお考えください。

歯みがき中の歯ブラシによるケガをした、又はしそうなった経験についてお聞きます。

Q 1 5 お子様が歯みがき（一人みがき）するとき、又は保護者の方によるお子様の歯みがきのときに、歯ブラシによってケガをした、又はしそうなった経験はありますか。

※複数の経験がある方は、危害又は危険が最も大きかった経験についてお答えください。

	件数	割合(%)
はい(子供の一人みがき)	126	12.6
はい(保護者による歯みがき)	70	7.0
いいえ	804	80.4
n	1,000	100.0

Q 1 6 歯ブラシによってケガをした、又はしそうなった経験は、お子様が何歳のときのことでか。

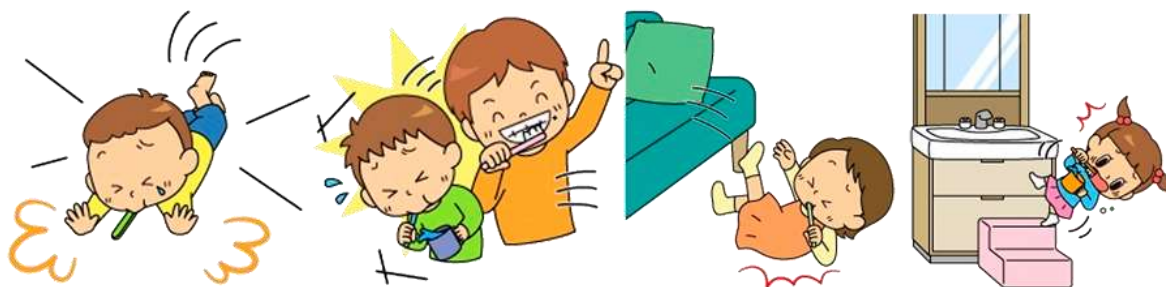
	件数	割合(%)
0歳0～5か月	4	2.0
0歳6～11か月	10	5.1
1歳0～5か月	25	12.8
1歳6～11か月	20	10.2
2歳0～5か月	39	19.9
2歳6～11か月	17	8.7
3歳0～5か月	31	15.8
3歳6～11か月	16	8.2
4歳0～5か月	13	6.6
4歳6～11か月	7	3.6
5歳0～5か月	11	5.6
5歳6～11か月	2	1.0
6歳0～5か月	1	0.5
n	196	100.0

Q 1 7 お子様がケガをした、又はしそうなった場所はどこでしたか。

	件数	割合(%)
自宅の洗面所	42	21.4
自宅の浴室	3	1.5
自宅のリビング	119	60.7
自宅の寝室	15	7.7
自宅のキッチン	3	1.5
自宅のその他の場所	1	0.5
幼稚園・保育所など	0	0.0
祖父母・親戚・友人などの家	1	0.5
その他	0	0.0
覚えていない、わからない	12	6.1
n	196	100.0

Q 1 8 そのとき、お子様はどのような状況でケガをした、又はしそうになりましたか。

	件数	割合(%)
転んだ(ぶつかるなどして、転んだケースも含む)	90	45.9
人にぶつかった	20	10.2
物にぶつかった	45	23.0
踏み台から転落した	8	4.1
固くしっかりしたソファ・椅子から転落した	5	2.6
柔らかく不安定なソファ・椅子から転落した	4	2.0
その他	9	4.6
覚えていない、わからない	15	7.7
n	196	100.0



Q 1 9 そのとき、お子様はケガをされましたか。

	件数	割合(%)
ケガをして入院した	0	0.0
ケガをして通院した	4	2.0
ケガをして病院へ行った(入院・通院を除く)	10	5.1
ケガをしたが病院には行かなかった	27	13.8
ケガの恐れがあり、病院へ行った(ケガはしていない)	9	4.6
ケガをせず、病院にも行かなかった	146	74.5
n	196	100.0

Q 2 0 お子様がケガをした、又はしそうになったとき、どのような状態でしたか。

	件数	割合(%)
歯ブラシが口の中に刺さった	27	13.8
歯ブラシが口の中に当たり、切傷になった(出血した)	28	14.3
歯ブラシが口の中に当たり、傷はできなかったが、内出血や腫れるなどした	28	14.3
歯ブラシが口の中に当たったが、傷はできず、内出血や腫れるなどもなかった	105	53.6
その他	8	4.1
n	196	100.0

Q 2 1 お子様がケガをした、又はしそうになった歯ブラシはどのような歯ブラシでしたか。

	件数	割合(%)
通常タイプ	124	63.3
通常タイプ(曲がる材質)	26	13.3
コブ付きタイプ	15	7.7
安全具付きタイプ	16	8.2
持ち手リングタイプ	6	3.1
電動歯ブラシ	2	1.0
仕上げ用	7	3.6
その他	0	0.0
n	196	100.0



Q 2 2 お子様がケガをした、又はしそうになったときの状況をできるだけ詳しくご記入ください。

〔いつ、どこで、子供の状況（倒れた、転んだ）、歯ブラシの状況（折れた、刺さった）、そばにいた人、ケガの状態、その後の対応など〕（自由記述）

Q 2 3 お子様がケガをした、又はしそうな原因は何であったとお考えですか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
歯ブラシの置き場所が悪かった	21	10.7
歯をみがく場所が悪かった	37	18.9
歯をみがく姿勢が悪かった	56	28.6
保護者が目を離してしまった	65	33.2
くわえたまま移動しない、歯ブラシで遊ばないなど、 子供に注意していなかった	56	28.6
歯ブラシが壊れていた、壊れた	7	3.6
製品の注意表示がわかりづらい、読みにくい	7	3.6
子供に合わない(年齢、発育状況に適さない)製品を 選んでしまった	6	3.1
その他	13	6.6
n	196	100.0

Q 2 4 お子様がケガをした、又はしそうなとき、製品についてどこかに相談や報告をしましたか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
販売店・販売サイト	16	8.2
メーカー	12	6.1
消費生活センター	3	1.5
その他	1	0.5
報告しなかった	171	87.2
n	196	100.0

子供の歯みがき事故の認識についてお聞きます。

Q 2 5 歯みがき中のお子様の歯ブラシの取扱いについて、危険性を感じていますか。

	件数	割合(%)
とても危ないと感じている	203	20.3
多少は危ないと感じている	499	49.9
それほど危ないとは思っていない	214	21.4
危ないと感じていない	84	8.4
n	1,000	100.0

Q 2 6 子供が一人みがきをしているときに転んだりして、口の中に歯ブラシが突き刺さる事故が報告されています。このような事故が起きていること、また、その中には重症事例があることを知っていますか。

	件数	割合(%)
事故が起きていることも、中には重症事例があることも知っている	613	61.3
事故が起きていることは知っているが、重症事例があることは知らない	236	23.6
どちらも知らない	151	15.1
n	1,000	100.0

Q 2 7 子供の歯みがき事故について、どこでお知りになりましたか。（複数選択可）

	件数	割合(%)
自らの体験	43	5.1
テレビ	310	36.5
ラジオ	13	1.5
新聞・雑誌・書籍	67	7.9
歯ブラシの注意表示	87	10.2
インターネットのニュース	230	27.1
メーカーや販売者のウェブサイト	19	2.2
TwitterやFacebookなどのSNS	70	8.2
行政のリーフレット・ウェブサイトなど	36	4.2
ウェブサイト(上記以外)	36	4.2
小児科、歯科などの医療機関	104	12.2
保健所・保健センター	88	10.4
幼稚園、保育所など	84	9.9
家族、友人、知人からの話	171	20.1
子育てイベントなど	40	4.7
その他	10	1.2
覚えていない	106	12.5
n	849	100.0

Q 2 8 歯ブラシのパッケージ裏面の「歯ブラシをくわえたまま遊ばない」といった、使用上の注意を確認していますか。

	件数	割合(%)
注意表記を確認している	344	34.4
注意表記があることは知っているが確認していない	327	32.7
注意表記がない、確認したことがない	329	32.9
n	1,000	100.0

歯ブラシに対する要望についてお聞きします。

Q 2 9 子供の歯ブラシの安全性について、改善点、不安や疑問など感じていること、事業者（メーカーや販売店など）や行政への要望がありましたら、自由にご記入ください。（自由記述）

